

令和6年度

阪南2区整備事業に係る環境調査

海域環境調査

月報（11月分）

 株式会社 KANSO テクノス



## 目 次

1. 調査目的 .....	1
2. 調査日および調査内容 .....	1
3. 調査場所 .....	1
4. 調査結果 .....	4
4-1 水質調査結果 .....	4
4-1-1 定点監視結果および環境基準との比較 .....	4
4-1-2 補助監視結果および環境基準、監視基準との比較 .....	9
4-2 水生生物調査結果 .....	21
4-2-1 植物プランクトン調査結果 .....	21
4-2-2 動物プランクトン調査結果 .....	21
4-2-3 底生生物調査結果 .....	22
4-2-4 魚卵・稚仔魚調査結果 .....	23
4-2-5 付着生物調査結果 .....	24
4-2-6 漁獲対象動植物調査結果 .....	26
4-3 ダイオキシン類調査結果 .....	74
4-3-1 水質調査結果 .....	74



### 1. 調査目的

本調査は、阪南2区整備事業において、埋立工事が周辺海域に及ぼす影響を監視することを目的とする。

### 2. 調査日および調査内容

調査日および調査内容を表2に示す。

表2 調査日および調査内容

調査日	水質調査		水生生物調査	調査内容
	定点監視	補助監視		
11月8日		○		現場機器測定
11月12日		○	○	現場機器測定 底生生物、魚卵・稚仔魚 付着生物 漁獲対象動植物（刺網設置）
11月13日			○	漁獲対象動植物（刺網回収、底引網の曳網）
11月21日	○	○	○	採水・分析及び現場機器測定 植物プランクトン、動物プランクトン
11月26日		○		現場機器測定

### 3. 調査場所

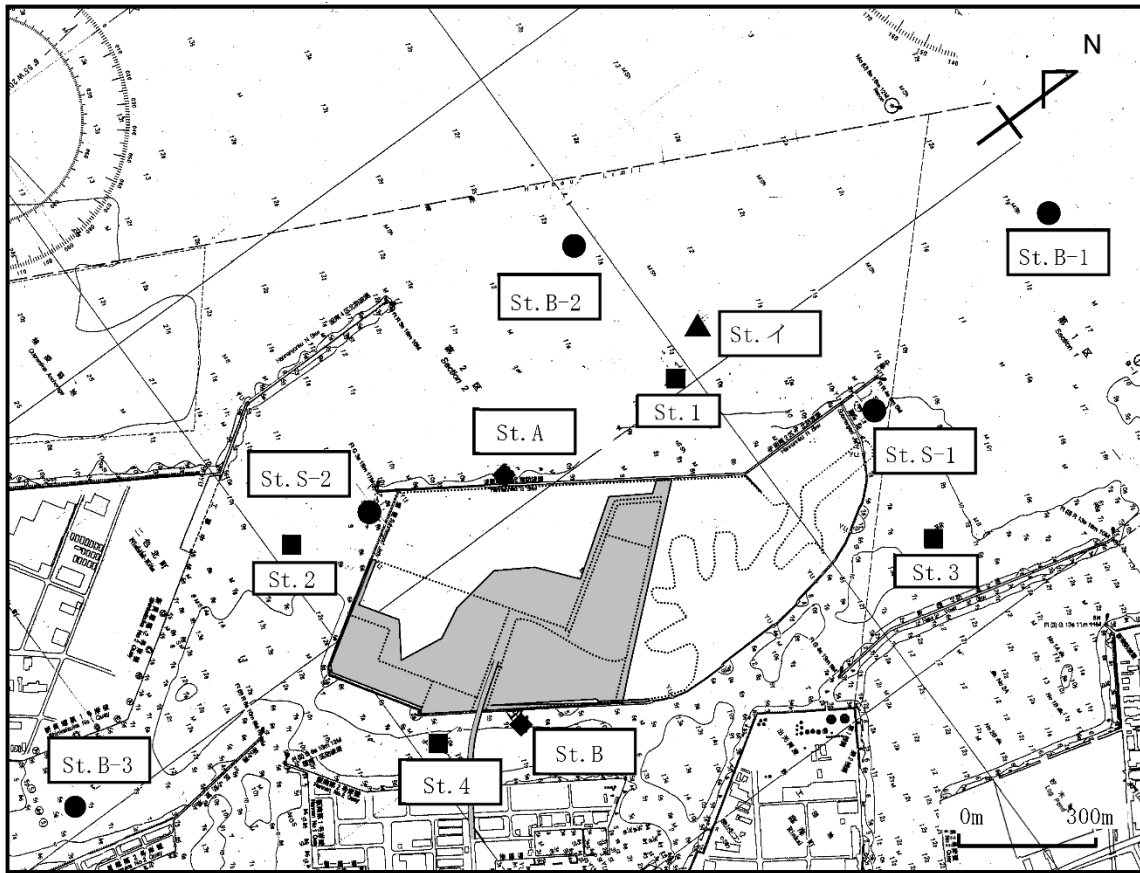
岸和田市岸之浦町地先の阪南2区周辺海域において、水質の定点監視は St. 1～St. 4 の4地点、補助監視は護岸開口部の St. S-1、St. S-2 の2地点およびバックグラウンドを把握するため St. B-1～St. B-3 の3地点で行った。

水生生物の動植物プランクトン、魚卵・稚仔魚、底生生物は St. 1～St. 4 の4地点、付着生物は St. A、St. B の2地点、漁獲対象動植物は St. イの1地点で行った。

調査地点の緯度、経度を表3に、調査地点を図3に示す。

表3 調査位置と調査内容

調査位置			水質調査		水生生物調査		
地点名	位置		定点 監視	補助 監視	動植物プランク トン、魚卵・稚 仔魚、底生生物	付着生物	漁獲対象 動植物
	北緯	東経					
St. 1	34° 28' 57"	135° 20' 57"	○		○		
St. 2	34° 28' 02"	135° 20' 42"	○		○		
St. 3	34° 29' 12"	135° 21' 43"	○		○		
St. 4	34° 28' 02"	135° 21' 22"	○		○		
St. S-1	34° 29' 15"	135° 21' 21"		○			
St. S-2	34° 28' 14"	135° 20' 46"		○			
St. B-1	34° 29' 50"	135° 21' 11"		○			
St. B-2	34° 28' 57"	135° 20' 31"		○			
St. B-3	34° 27' 18"	135° 20' 55"		○			
St. A	34° 28' 31"	135° 20' 55"				○	
St. B	34° 28' 14"	135° 21' 27"				○	
St. イ	34° 29' 05"	135° 20' 52"					○



- 【凡例】
- : 水質（定点監視）、  
動植物プランクトン、魚卵・稚仔魚、底生生物調査点
  - : 水質（補助監視）調査点
  - ◆ : 付着生物調査点
  - ▲ : 漁獲対象動植物調査点

図3 調査地点

#### 4. 調査結果

##### 4-1 水質調査結果

###### 4-1-1 定点監視結果および環境基準との比較

水質調査結果を表4-1-1-1、現場機器測定結果を表4-1-1-2、定点監視野帳を表4-1-1-3に示す。また、環境基準との比較を表4-1-1-4に示す。当調査海域の環境基準は、昭和46年環境庁告示第59号別表2「生活環境の保全に関する環境基準」の「2海域」における表アのC類型、表イのIV類型に該当する。

###### 1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

###### 2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

###### 3) 採水分析項目

SSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

VSSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

CODは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全窒素は、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全リンは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

クロロフィルaは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。



表4-1-1-1 水質調査結果(定点監視)

調査年月日：令和6年11月21日

項目\地点番号		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	最小値	～	最大値	平均値
調査時刻		10:25	10:55	9:58	11:20				
水温 (°C)	上層	19.7	19.1	19.4	19.1	19.1	～	19.7	19.3
	下層	19.4	19.1	19.4	19.1	19.1	～	19.4	19.3
塩分	上層	31.7	31.6	31.7	31.6	31.6	～	31.7	31.7
	下層	31.7	31.7	31.7	31.7	31.7	～	31.7	31.7
濁度 度(カリン)	上層	2	1	2	1	1	～	2	2
	下層	3	1	2	1	1	～	3	2
pH	上層	8.1	8.1	8.0	8.0	8.0	～	8.1	-
	下層	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	～	8.0	-
SS (mg/L)	上層	2	1	2	1	1	～	2	2
	下層	2	1	2	1	1	～	2	2
VSS (mg/L)	上層	<1	<1	<1	<1	<1	～	<1	<1
	下層	<1	<1	<1	<1	<1	～	<1	<1
COD (mg/L)	上層	1.2	1.2	1.1	1.4	1.1	～	1.4	1.2
	下層	1.2	1.2	1.2	1.3	1.2	～	1.3	1.2
DO (mg/L)	上層	6.5	6.7	6.4	6.8	6.4	～	6.8	6.6
	下層	6.3	6.2	6.3	6.4	6.2	～	6.4	6.3
全窒素 (mg/L)	上層	0.36	0.35	0.47	0.50	0.35	～	0.50	0.42
	下層	0.37	0.35	0.45	0.47	0.35	～	0.47	0.41
全リン (mg/L)	上層	0.026	0.026	0.039	0.039	0.026	～	0.039	0.033
	下層	0.029	0.026	0.040	0.036	0.026	～	0.040	0.033
クロロフィルa (μg/L)	上層	1.7	2.2	2.0	2.2	1.7	～	2.2	2.0
	下層	1.9	2.1	2.1	2.1	1.9	～	2.1	2.1

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

平均値は、下限値未満の場合は下限値を用いて計算した。(全地点が下限値未満の場合を除く。)

表 4 - 1 - 1 - 2 現場機器測定結果

調査年月日: 令和6年11月21日

調査地点		St.1					
時刻		10:25					
水深(m)		12.5					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(材))	
0.5	19.7	31.6	8.1	6.5	86	2	
1.0	19.7	31.7	8.1	6.5	86	2	
2.0	19.7	31.7	8.1	6.5	86	2	
3.0	19.6	31.6	8.1	6.4	85	2	
4.0	19.6	31.7	8.1	6.4	85	2	
5.0	19.6	31.6	8.0	6.4	85	2	
6.0	19.5	31.7	8.0	6.3	84	2	
7.0	19.5	31.7	8.0	6.3	84	2	
8.0	19.5	31.7	8.0	6.3	84	2	
9.0	19.4	31.7	8.0	6.3	84	2	
10.0	19.4	31.7	8.0	6.3	84	2	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	19.4	31.7	8.0	6.3	84	3	
B-1.0	19.4	31.7	8.0	6.2	82	3	
B-0.5	19.4	31.7	8.0	6.2	82	3	

調査地点		St.2					
時刻		10:55					
水深(m)		13.6					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(材))	
0.5	19.1	31.6	8.1	6.7	88	1	
1.0	19.1	31.6	8.1	6.7	88	1	
2.0	19.0	31.6	8.1	6.7	88	1	
3.0	19.0	31.6	8.1	6.7	88	1	
4.0	19.0	31.6	8.1	6.7	88	1	
5.0	19.0	31.6	8.1	6.7	88	1	
6.0	19.1	31.6	8.0	6.6	87	1	
7.0	19.1	31.6	8.0	6.7	88	1	
8.0	19.1	31.6	8.0	6.5	85	1	
9.0	19.1	31.7	8.0	6.5	85	1	
10.0	19.1	31.7	8.0	6.5	85	1	
11.0	19.1	31.7	8.0	6.3	83	1	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	19.1	31.7	8.0	6.2	82	1	
B-1.0	19.1	31.7	8.0	6.1	81	2	
B-0.5	19.1	31.7	8.0	6.1	81	2	

調査地点		St.3					
時刻		9:58					
水深(m)		9.1					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(材))	
0.5	19.4	31.7	8.0	6.4	85	2	
1.0	19.4	31.7	8.0	6.4	85	2	
2.0	19.4	31.7	8.0	6.4	85	2	
3.0	19.4	31.7	8.0	6.4	85	2	
4.0	19.4	31.7	8.0	6.3	84	2	
5.0	19.4	31.7	8.0	6.3	84	2	
6.0	19.4	31.7	8.0	6.3	84	2	
7.0	19.4	31.7	8.0	6.3	84	2	
8.0	-	-	-	-	-	-	
9.0	-	-	-	-	-	-	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	19.4	31.7	8.0	6.3	84	2	
B-1.0	19.3	31.7	8.0	6.4	84	3	
B-0.5	19.3	31.7	8.0	6.4	84	3	

調査地点		St.4					
時刻		11:20					
水深(m)		11.8					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(材))	
0.5	19.1	31.6	8.0	6.8	89	1	
1.0	19.1	31.6	8.0	6.8	89	1	
2.0	19.1	31.6	8.0	6.8	89	1	
3.0	19.1	31.6	8.0	6.7	88	1	
4.0	19.1	31.6	8.0	6.7	88	1	
5.0	19.1	31.6	8.0	6.6	87	1	
6.0	19.1	31.6	8.0	6.5	86	1	
7.0	19.1	31.6	8.0	6.5	86	1	
8.0	19.1	31.7	8.0	6.4	84	1	
9.0	19.1	31.7	8.0	6.5	85	1	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	19.1	31.7	8.0	6.4	84	1	
B-1.0	19.1	31.7	8.0	6.4	84	2	
B-0.5	19.1	31.7	8.0	6.4	84	3	

表 4-1-1-3 定点監視野帳

項目	単位	層	調査地点			
			St. 1	St. 2	St. 3	St. 4
調査日			11月21日	11月21日	11月21日	11月21日
調査開始時刻			10:25	10:55	9:58	11:20
天気・雲量			晴・2	晴・2	晴・2	晴・2
風向・風力			S・2	S・2	S・1	S・2
風浪階級			1	1	1	1
気温	℃		17.0	18.0	17.8	17.8
水深	m		12.5	13.6	9.1	11.8
透明度	m		4.3	4.3	4.1	4.1
水色 (マンセル値)			dark yellowish green (10GY 3/4)	dark yellowish green (10GY 3/4)	dark yellowish green (10GY 3/4)	dark yellowish green (10GY 3/4)
赤潮の有無			無	無	無	無
油膜の有無			無	無	無	無
水温	℃	上	19.7	19.1	19.4	19.1
		下	19.4	19.1	19.4	19.1
透視度	cm	上	50<	50<	50<	50<
		下	50<	50<	50<	50<
流速	cm/sec	上	5.7	4.2	6.1	5.1
		下	3.8	3.8	4.3	6.7
流向	(°)	上	123	63	61	42
		下	324	345	231	21

注：測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m

表 4-1-1-4 定点監視調査結果と環境基準との比較

調査年月日：令和6年11月21日

項目\地点番号		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	環境基準値 <sup>注)</sup>
pH	上層	○	○	○	○	7.0以上8.3以下
	下層	○	○	○	○	
COD	上層	○	○	○	○	8mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	
DO	上層	○	○	○	○	2mg/L 以上
	下層	○	○	○	○	
全窒素	上層	○	○	○	○	1mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	
全リン	上層	○	○	○	○	0.09mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	

備考) ○：基準内      ×：基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型、IV類型に該当。

#### 4-1-2 補助監視結果および環境基準、監視基準との比較

水質調査結果を表4-1-2-1～表4-1-2-4、補助監視野帳を表4-1-2-5～表4-1-2-8に示す。また、環境基準との比較を表4-1-2-9、監視基準との比較を表4-1-2-10に示す。

なお、護岸開口部のSt. S-1とSt. S-2における濁度の監視基準は、バックグラウンドの最低値との差が上層は+3度（カオリン）未満、下層は+11度（カオリン）未満としている。

#### ・ 11月8日

##### 1) 調査地点の概況

特記事項なし。

##### 2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. S-1、B-1、B-2、B-3の上層および下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

#### ・ 11月12日

##### 1) 調査地点の概況

特記事項なし。

##### 2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. S-1の上層：および下層、St. B-1、B-2、B-3の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

#### ・ 11月21日

##### 1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

##### 2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

##### 3) 採水分析項目

SSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

VSSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

・ 11月26日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

表 4-1-2-1 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和6年11月8日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 49	09 : 34	—			09 : 00	09 : 10	09 : 23	—
水温 (℃)	上層	21.7	21.1	21.1	～	21.7	21.8	21.6	21.1	21.5
	下層	21.6	21.2	21.2	～	21.6	21.8	21.6	21.1	21.5
塩分	上層	32.0	31.9	31.9	～	32.0	32.0	32.0	31.9	32.0
	下層	32.0	31.9	31.9	～	32.0	32.0	32.1	31.9	32.0
濁度 (カリン)	上層	4	2	2	～	4	5	4	4	4
	下層	5	2	2	～	5	5	4	5	5
pH	上層	8.0	8.1	8.0	～	8.1	8.0	8.0	8.1	—
	下層	8.0	8.1	8.0	～	8.1	8.0	8.0	8.1	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

表 4-1-2-2 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和6年11月12日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 46	09 : 35	—			09 : 00	09 : 11	09 : 24	—
水温 (℃)	上層	20.8	20.6	20.6	～	20.8	21.0	21.1	20.7	20.9
	下層	20.5	20.7	20.5	～	20.7	21.0	21.0	20.5	20.8
塩分	上層	31.9	31.8	31.8	～	31.9	32.0	32.0	31.8	31.9
	下層	32.0	31.9	31.9	～	32.0	32.0	32.1	31.8	32.0
濁度 (カリン)	上層	4	3	3	～	4	3	3	3	3
	下層	5	3	3	～	5	4	4	5	4
pH	上層	8.1	8.1	8.1	～	8.1	8.1	8.1	8.1	—
	下層	8.1	8.1	8.1	～	8.1	8.1	8.1	8.1	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m



表 4-1-2-3 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和6年11月21日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値	
調査時刻		09 : 42	09 : 30	-			09 : 00	09 : 09	09 : 20	-	
水温 (°C)	上層	19.5	19.2	19.2	～	19.5	19.6	19.6	18.7	19.3	
	下層	19.4	19.1	19.1	～	19.4	19.6	19.5	18.9	19.3	
塩分	上層	31.7	31.7	31.7	～	31.7	31.7	31.6	31.6	31.6	
	下層	31.7	31.6	31.6	～	31.7	31.7	31.7	31.7	31.7	
濁度 (カリン)	上層	2	2	2	～	2	2	2	1	2	
	下層	3	3	3	～	3	3	3	2	3	
pH	上層	8.0	8.0	8.0	～	8.0	8.0	8.1	8.1	-	
	下層	8.0	8.0	8.0	～	8.0	8.0	8.1	8.1	-	
SS(mg/L)	上層	2	1	1	～	2	1	1	1	1	
	下層	2	1	1	～	2	2	2	2	2	
VSS(mg/L)	上層	<1	<1	<1	～	<1	<1	<1	<1	<1	
	下層	<1	<1	<1	～	<1	<1	<1	<1	<1	
備 考											

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

平均値は、下限値未満の場合は下限値を用いて計算した。(全地点が下限値未満の場合を除く。)

表 4-1-2-4 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和6年11月26日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 46	09 : 34	—			09 : 00	09 : 12	09 : 24	—
水温 (℃)	上層	18.0	17.8	17.8	～	18.0	18.6	18.6	17.5	18.2
	下層	17.6	17.9	17.6	～	17.9	18.6	18.4	17.4	18.1
塩分	上層	31.8	31.7	31.7	～	31.8	31.9	31.9	31.7	31.8
	下層	31.8	31.8	31.8	～	31.8	32.0	31.9	31.6	31.8
濁度 (カリン)	上層	1	1	1	～	1	2	1	1	1
	下層	1	1	1	～	1	2	1	1	1
pH	上層	8.1	8.1	8.1	～	8.1	8.1	8.1	8.1	—
	下層	8.1	8.1	8.1	～	8.1	8.1	8.1	8.1	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

表 4-1-2-5 補助監視野帳

令和6年11月8日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 49	09 : 34	09 : 00	09 : 10	09 : 23
天気・雲量		晴・8	晴・8	晴・8	晴・8	晴・8
風向・風力		ENE・3	ENE・2	ENE・2	ENE・2	ENE・2
風浪階級		2	1	2	2	1
気温(℃)		14.3	15.0	15.0	14.6	14.8
水深(m)		10.8	10.2	12.6	13.0	8.2
透明度(m)		2.7	3.1	2.3	2.6	2.7
水色		strong yellowish green	dark yellowish green	strong yellowish green	strong yellowish green	strong yellowish green
(マンセル値)		10GY4.5/7	10GY3/4	10GY4.5/7	10GY4.5/7	10GY4.5/7
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	21.7	21.1	21.8	21.6	21.1
	下層	21.6	21.2	21.8	21.6	21.1
pH(-)	上層	8.0	8.1	8.0	8.0	8.1
	下層	8.0	8.1	8.0	8.0	8.1
塩分(-)	上層	32.0	31.9	32.0	32.0	31.9
	下層	32.0	31.9	32.0	32.1	31.9
DO (mg/L)	上層	6.1	6.7	5.8	6.1	6.8
	下層	6.1	6.5	5.8	6.0	6.7
DO飽和度 (%)	上層	84	91	81	85	93
	下層	84	89	81	83	91
濁度 (度(カリン))	上層	4	2	5	4	4
	下層	5	2	5	4	5
濁度 (BGとの差)	上層	0	-2	バックグラウンド(BG)値=		4
	下層	+1	-2	バックグラウンド(BG)値=		4

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(&lt;1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-6 補助監視野帳

令和6年11月12日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 46	09 : 35	09 : 00	09 : 11	09 : 24
天気・雲量		晴・6	晴・6	晴・7	晴・7	晴・7
風向・風力		ENE・2	ENE・2	NE・2	NE・2	NE・2
風浪階級		1	1	2	2	2
気温(℃)		19.9	19.3	18.8	18.9	18.8
水深(m)		10.6	10.1	12.8	13.3	8.2
透明度(m)		2.8	2.8	2.9	3.0	2.9
水色		dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green
(マンセル値)		10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	20.8	20.6	21.0	21.1	20.7
	下層	20.5	20.7	21.0	21.0	20.5
pH(-)	上層	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1
	下層	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1
塩分(-)	上層	31.9	31.8	32.0	32.0	31.8
	下層	32.0	31.9	32.0	32.1	31.8
DO (mg/L)	上層	6.6	7.5	6.6	6.5	7.0
	下層	6.7	6.6	6.5	6.3	7.3
DO飽和度 (%)	上層	90	102	90	89	95
	下層	91	90	89	86	98
濁度 (度(カリン))	上層	4	3	3	3	3
	下層	5	3	4	4	5
濁度 (BGとの差)	上層	+1	0	バックグラウンド(BG)値=		3
	下層	+1	-1	バックグラウンド(BG)値=		4

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-7 補助監視野帳

令和6年11月21日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 42	09 : 30	09 : 00	09 : 09	09 : 20
天気・雲量		晴・2	晴・2	晴・2	晴・2	晴・2
風向・風力		SSE・1	SSE・1	SE・1	SE・1	SSE・1
風浪階級		1	1	1	1	1
気温(℃)		17.5	17.0	14.8	14.8	15.3
水深(m)		11.5	10.6	13.3	13.6	8.7
透明度(m)		3.9	4.2	4.0	4.3	4.5
水色		dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green
(マンセル値)		10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	19.5	19.2	19.6	19.6	18.7
	下層	19.4	19.1	19.6	19.5	18.9
pH(-)	上層	8.0	8.0	8.0	8.1	8.1
	下層	8.0	8.0	8.0	8.1	8.1
塩分(-)	上層	31.7	31.7	31.7	31.6	31.6
	下層	31.7	31.6	31.7	31.7	31.7
DO (mg/L)	上層	6.3	6.4	6.2	6.3	6.6
	下層	6.3	6.3	6.2	6.3	6.5
DO飽和度 (%)	上層	84	85	82	84	86
	下層	83	83	82	84	85
濁度 (度(カリン))	上層	2	2	2	2	1
	下層	3	3	3	3	2
濁度 (BGとの差)	上層	+1	+1	バックグラウンド(BG)値=		1
	下層	+1	+1	バックグラウンド(BG)値=		2

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-8 補助監視野帳

令和6年11月26日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 46	09 : 34	09 : 00	09 : 12	09 : 24
天気・雲量		曇・9	曇・9	曇・9	曇・9	曇・9
風向・風力		NE・2	NE・1	NE・1	NE・1	NE・0
風浪階級		2	1	2	2	1
気温(℃)		17.2	16.4	16.1	16.1	15.8
水深(m)		10.9	10.4	13.1	13.3	8.4
透明度(m)		4.6	4.5	4.4	4.8	4.7
水色		dark bluish green	dark yellowish green	dark bluish green	dark bluish green	dark yellowish green
(マンセル値)		10G2.4/3	10GY3/4	10G2.4/3	10G2.4/3	10GY3/4
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	18.0	17.8	18.6	18.6	17.5
	下層	17.6	17.9	18.6	18.4	17.4
pH(-)	上層	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1
	下層	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1
塩分(-)	上層	31.8	31.7	31.9	31.9	31.7
	下層	31.8	31.8	32.0	31.9	31.6
DO (mg/L)	上層	7.2	7.4	7.0	7.1	7.4
	下層	7.2	7.2	7.0	7.1	7.5
DO飽和度 (%)	上層	93	95	92	93	94
	下層	92	93	91	92	95
濁度 (度(カリン))	上層	1	1	2	1	1
	下層	1	1	2	1	1
濁度 (BGとの差)	上層	0	0	バックグラウンド(BG)値=		1
	下層	0	0	バックグラウンド(BG)値=		1

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m  
 濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、  
 下限値未満(<1)は「1」として計算した。  
 濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-9 補助監視調査結果の環境基準との比較

調査日	項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
11月8日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月12日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月21日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月26日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○

備考) ○ : 基準内      × 基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型に該当。

pH : 7.0 以上 8.3 以下      DO : 2mg/L 以上

表 4-1-2-10 補助監視点の濁度(バックグラウンド値との差)

調査日	項目\地点番号	St.S-1	評価	St.S-2	評価	バックグラウンド(BG)値
11月8日	上層	0	○	-2	○	4
	下層	+1	○	-2	○	4
11月12日	上層	+1	○	0	○	3
	下層	+1	○	-1	○	4
11月21日	上層	+1	○	+1	○	1
	下層	+1	○	+1	○	2
11月26日	上層	0	○	0	○	1
	下層	0	○	0	○	1

備考) ○ : 基準内      × 基準外

注) 濁度 (BG との差) の計算は、「各点各層濁度」 - 「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満 (< 1) は「1」として計算した。



## 4-2 水生生物調査結果

### 4-2-1 植物プランクトン調査結果

植物プランクトン調査結果の概要を表4-2-1-1、出現種一覧を表4-2-1-2、出現種ごとの細胞数を表4-2-1-3、水平分布を図4-2-1に示す。

上層の種類数は18~21種類の範囲にあり、St. 3、4で最も多かった。下層の種類数は17~19種類の範囲にあり、St. 1、3で最も多かった。総種類数は41種類であった。

上層の細胞数は22,920~67,880細胞/Lの範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均細胞数は36,690細胞/Lであった。下層の細胞数は16,560~40,580細胞/Lの範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均細胞数は28,765細胞/Lであった。

上層、下層ともに沈殿量は0.05未満~0.05mL/Lの範囲にあった。

主要種のうち最も多く出現したのは、上層、下層ともに、全地点でプラシノ藻綱であった。全地点平均の主要種は、上層、下層ともに、プラシノ藻綱、*Nitzschia* spp. (ニツシア属)であり、このうちプラシノ藻綱が上層で71.1%、下層で71.6%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

### 4-2-2 動物プランクトン調査結果

動物プランクトン調査結果の概要を表4-2-2-1、出現種一覧を表4-2-2-2、出現種ごとの個体数を表4-2-2-3、水平分布を図4-2-2に示す。

種類数は17~30種類の範囲にあり、St. 3で最も多かった。総種類数は35種類であった。

個体数は74,657~140,843個体/m<sup>3</sup>の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均個体数は105,689個体/m<sup>3</sup>であった。

沈殿量は4.9~6.1mL/m<sup>3</sup>の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均沈殿量は5.4mL/m<sup>3</sup>であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1、2、4では節足動物門のパラカラヌス属、St. 3では節足動物門のオイトナ属であった。全地点平均の主要種は、節足動物門のパラカラヌス属、オイトナ属、*Paracalanus crassirostris* (パラカラヌス クラシロストリス)であり、このうちパラカラヌス属が33.7%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

#### 4-2-3 底生生物調査結果

底生生物調査結果の概要を表4-2-3-1、出現種一覧を表4-2-3-2、個体数および湿重量をそれぞれ表4-2-3-3、表4-2-3-4、水平分布を図4-2-3に示す。

種類数は1~28種類の範囲にあり、St. 3で最も多かった。総種類数は34種類であった。

個体数は1~372個体/0.1m<sup>2</sup>の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均個体数は140個体/0.1m<sup>2</sup>であった。ただし、St. 2については2個体、St. 4については1個体の採集結果であった。

湿重量は0.01g未満~2.99g/0.1m<sup>2</sup>の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均湿重量は1.50g/0.1m<sup>2</sup>であった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1では環形動物門の*Paraprionospio* sp. (A型) (ハラプリオスピオ属(A型))、St. 2では*Paraprionospio* sp. (A型) (ハラプリオスピオ属(A型)) および環形動物門のアシビキツバサゴカイが1個体ずつ、St. 3では環形動物門のケンサキスピオ、St. 4では節足動物門のオサガニ属が1個体であった。全地点平均の主要種は、*Paraprionospio* sp. (A型) (ハラプリオスピオ属(A型)) であり、67.7%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

#### 4-2-4 魚卵・稚仔魚調査結果

魚卵調査結果の概要を表4-2-4-1、出現種一覧を表4-2-4-2、出現種ごとの個数を表4-2-4-3、水平分布を図4-2-4-1に示す。

また、稚仔魚調査結果の概要を表4-2-4-4、出現種一覧を表4-2-4-5、出現種ごとの個体数を表4-2-4-6、水平分布を図4-2-4-2に示す。

##### 4-2-4-1 魚卵

種類数は2～4種類の範囲にあり、総種類数は5種類であり、St. 1で最も多かった。

個数は3,414～23,132個/1,000m<sup>3</sup>の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均個数は12,567個/1,000m<sup>3</sup>であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1、3、4ではカタクチイワシ、St. 2ではネズツポ科であった。全地点平均の主要種はカタクチイワシ、ネズツポ科であり、このうちカタクチイワシが83.6%を占めていた。

種名が判明した卵は、内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

##### 4-2-4-2 稚仔魚

種類数は2～7種類の範囲にあり、総種類数は9種類であった。

個体数は6～74個体/1,000m<sup>3</sup>の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均個体数は35個体/1,000m<sup>3</sup>であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1ではカタクチイワシ、St. 2、3、4ではイソギンポ科であった。全地点平均の主要種はイソギンポ科、カタクチイワシ、カサゴであり、このうちイソギンポ科が44.0%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

#### 4-2-5 付着生物調査結果

ベルトトランセクト法（目視観察）による付着生物出現種一覧を表4-2-5-1、付着生物（植物）の藻長測定結果を表4-2-5-2、調査測点断面模式を図4-2-5-1、主な付着生物の鉛直分布を図4-2-5-2に示す。

坪刈り法による付着生物（植物）調査結果の概要を表4-2-5-3、出現種一覧を表4-2-5-4、出現種ごとの湿重量を表4-2-5-5に示す。また、付着生物（動物）調査結果の概要を表4-2-5-6、出現種一覧を表4-2-5-7、出現種ごとの個体数および湿重量をそれぞれ表4-2-5-8、表4-2-5-9に示す。

#### 4-2-5-1 調査地点概要

調査地点は阪南港阪南2区内にある防波堤に位置する。St. Aはコンクリートケーソンで、海底付近は砂泥が堆積していた。St. Bは捨て石式傾斜堤で上部は被覆石が積まれている。海底付近では砂泥が堆積していた。

#### 4-2-5-2 ベルトトランセクト法（目視観察）

各観察枠で、被度が10%以上、または個体数が10個体以上の出現種について以下に示す。

##### ① 植物

St. A、Bともに、被度が10%以上の植物は出現しなかった。

##### ② 動物

St. Aでは、平均水面上1.0m付近にアラレタマキビガイ、イワフジツボが、平均水面上0.5m付近にマガキ、タテジマイソギンチャク、イボニシが、平均水面付近、水深1.0mから3.0m付近にカンザシゴカイ科が生息していた。

St. Bでは平均水面上0.5m付近から平均水面付近にユキノカサガイ科が、平均水面付近から水深1.0m付近にマガキが、水深0.5mから2.0m付近、3.0mから3.5m付近、4.5m付近にカンザシゴカイ科が、水深4.0m付近、水深5.5mから6.0m付近にキクザル属が生息していた。

#### 4-2-5-3 坪刈り法

##### ① 植物

St. Aの各層の種類数は1～2種類、St. Bの各層の種類数は3～10種類の範囲にあり、St. Bの中層で最も多かった。総種類数は11種類であった。

St. Aの各層の湿重量は0.01～0.02g/0.09m<sup>2</sup>、St. Bの各層の湿重量は0.01～2.62g/0.09m<sup>2</sup>の範囲にあり、St. Bの中層で最も多かった。全地点の平均湿重量は0.62g/0.09m<sup>2</sup>であった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層、中層でシオグサ属、下層でナガレクダモ属、St. Bの上層はシオグサ属、中層はピリヒバ、下層ではウ

スカワカニノテであった。全地点平均の主要種は、ピリヒバ、ウスカワカニノテ、シオグサ属であり、このうちピリヒバが 63.4%を占めていた

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

## ② 動物

St. Aの各層の種類数は 44~50 種類、St. Bの各層の種類数は 15~36 種類の範囲にあり、St. Aの下層で最も多かった。総種類数は 104 種類であった。

St. Aの各層の個体数は 1,864~2,290 個体/0.09m<sup>2</sup>、St. Bの各層の個体数は 38~4,911 個体/0.09m<sup>2</sup>の範囲にあり、St. Bの中層で最も多かった。全地点の平均個体数は 2,004 個体/0.09m<sup>2</sup>であった。

St. Aの各層の湿重量は、71.96~122.99g/0.09m<sup>2</sup>、St. Bの各層の湿重量は 4.58~16.84g/0.09m<sup>2</sup>の範囲にあり、St. Aの中層で最も多かった。全地点の平均湿重量は 55.88g/0.09m<sup>2</sup>であった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層では環形動物門のヤッコカンザシ、St. Aの中層、下層では節足動物門のサンカクフジツボ、St. Bの上層では軟体動物門のカラマツガイ、中層では環形動物門のドデカケリア属、下層では軟体動物門のホトトギスガイであった。全地点平均の主要種は、ドデカケリア属、サンカクフジツボで、このうちドデカケリア属が 36.4%を占めていた。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層では軟体動物門のマガキ、St. Aの中層では節足動物門のアメリカフジツボ、St. Aの下層では節足動物門のサンカクフジツボ、St. Bの上層では軟体動物門のヒザラガイ、St. Bの中層では軟体動物門のイワホリガイ科、St. Bの下層では軟体動物門のキクザル属であった。全地点平均の主要種は、アメリカフジツボ、サンカクフジツボ、マガキで、このうちアメリカフジツボが 26.1%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

#### 4-2-6 漁獲対象動植物調査結果

刺網調査結果の概要を表4-2-6-1、主要種を表4-2-6-2、種類ごとの個体数および湿重量を表4-2-6-3、種類ごとの測定結果概要を表4-2-6-4、個体ごとの測定結果（1種類あたり上限約50個体）を表4-2-6-5に示す。また、底引網調査結果の概要を表4-2-6-6、主要種を表4-2-6-7、種類ごとの個体数および湿重量を表4-2-6-8、種類ごとの測定結果概要を表4-2-6-9、個体ごとの測定結果（1種類あたり上限約50個体）を表4-2-6-10に示す。

##### 4-2-6-1 刺網

種類数は魚類が8種類、甲殻類が2種類であり、総種類数は10種類であった。

個体数は1網あたり、魚類が39個体、甲殻類が6個体であり総個体数は45個体であった。

湿重量は1網あたり、魚類が28,068.3g、甲殻類が1,049.7gであり、総湿重量は29,118.0gであった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではガザミであった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではガザミであった。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

##### 4-2-6-2 底引網

種類数は魚類が6種類、甲殻類が13種類、その他が1種類であり、総種類数は20種類であった。

個体数は1網あたり、魚類が11個体、甲殻類が159個体、その他が1個体であり、総個体数は171個体であった。

湿重量は1網あたり、魚類が1,984.6g、甲殻類が848.5g、その他が3.1gであり、総湿重量は2,836.2gであった。

個体数からみた主要種のうち、最も多く出現したのは、魚類ではハタタテヌメリ、甲殻類ではテナガコブシ、その他ではツメタガイであった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではウシエビ、その他ではツメタガイであった。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

表4-2-1-1(1) 植物プランクトン調査結果概要(上層) [令和6年度秋季分]

調査年月日:令和6年11月21日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	18	17	21	21	33 ( 17 ~ 21 )
細胞数	22,920	33,000	67,880	22,960	36,690 ( 22,920 ~ 67,880 )
沈殿量 (mL)	<0.05	<0.05	0.05	<0.05	<0.05 ( <0.05 ~ 0.05 )
主要種 細胞数 (カッコ内は組成比:%)	フコシノ藻綱 14,800(64.6) ニッチア属 3,200(14.0)	フコシノ藻綱 26,400(80.0) ニッチア属 4,400(13.3)	フコシノ藻綱 50,400(74.2) ニッチア属 8,800(13.0)	フコシノ藻綱 12,800(55.7) ニッチア属 3,200(13.9)	フコシノ藻綱 26,100(71.1) ニッチア属 4,900(13.4)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。  
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。  
 3. 細胞数、沈殿量は1Lあたりの数値で示す。

表4-2-1-1(2) 植物プランクトン調査結果概要(下層) [令和6年度秋季分]

調査年月日:令和6年11月21日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	19	18	19	17	32 ( 17 ~ 19 )
細胞数	29,580	28,340	40,580	16,560	28,765 ( 16,560 ~ 40,580 )
沈殿量 (mL)	<0.05	<0.05	0.05	<0.05	<0.05 ( <0.05 ~ 0.05 )
主要種 細胞数 (カッコ内は組成比:%)	プラシノ藻綱 19,200(64.9)	プラシノ藻綱 21,600(76.2)	プラシノ藻綱 32,000(78.9)	プラシノ藻綱 9,600(58.0) ニッチア属 4,000(24.2)	プラシノ藻綱 20,600(71.6) ニッチア属 3,100(10.8)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。  
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。  
 3. 細胞数、沈殿量は1Lあたりの数値で示す。



表4-2-1-2 植物プランクトン出現種一覧 [令和6年度秋季分]

調査年月日: 令和6年11月21日

番号	門	綱	目	科	学名	和名、読み方		
1	クリプト植物	クリプト藻	クリプトモナス	—	CRYPTOMONADALES	クリプトモナス目		
2	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	プロコケントム	プロコケントム	<i>Prorocentrum micans</i>			
3					<i>Prorocentrum sigmoides</i>			
4				ディノフィシス	オキシフィレン	<i>Oxyphysis oxytoxoides</i>		
5					ディノフィシス	<i>Dinophysis acuminata</i>		
6				ギムノテニウム	ギムノテニウム	<i>Gyrodinium</i> spp.		
7						Gymnodiniaceae	ギムノテニウム科	
8					ノクティルカ	<i>Noctiluca scintillans</i>		
9					ヘリテニウム	ケラチウム	<i>Ceratium furca</i>	
10						<i>Ceratium fusus</i>		
11						<i>Ceratium tripos</i>		
12						<i>Protoperidinium bipes</i>		
13						<i>Protoperidinium pallidum</i>		
14						<i>Protoperidinium pellucidum</i>		
15						<i>Protoperidinium</i> sp.		
16						<i>Scrppsiella trochoidea</i>		
17			黄色植物	珪藻	円心	カルキテニ	<i>Detonula pumila</i>	
18	タシオン	<i>Thalassiosira rotula</i>						
19		<i>Thalassiosira</i> spp.						
20					メロシ	<i>Leptocylindrus danicus</i>		
21						<i>Stephanopyxis palmeriana</i>		
22					コスキノイタス	<i>Coscinodiscus walesii</i>		
23						<i>Coscinodiscus</i> spp.		
24					ヘリオベル	<i>Actinopterychus senarius</i>		
25					リソソレニア	<i>Rhizosolenia fragilissima</i>		
26						<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>		
27					ビダゾイ	<i>Eucampia zodiacus</i>		
28					キートケロス	<i>Chaetoceros affine</i>		
29						<i>Chaetoceros danicum</i>		
30						<i>Chaetoceros debile</i>		
31						<i>Chaetoceros lorenzianum</i>		
32						<i>Chaetoceros</i> sp.		
33						<i>Ditylum brightwellii</i>		
34					羽状	テイトマ	<i>Thalassionema nitzschioides</i>	
35						<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>		
36						ナグイキュ	<i>Pleurosigma</i> spp.	
37						Naviculaceae	ナグイキュ科	
38						<i>Nitzschia pungens</i>		
39						<i>Nitzschia</i> spp.	ニッチイ属	
40	ミドリ植物	ミドリ藻	—	—	EUGLENOPHYCEAE	ミドリ藻綱		
41	緑色植物	プラシノ藻	—	—	PRASINOPHYCEAE	プラシノ藻綱		

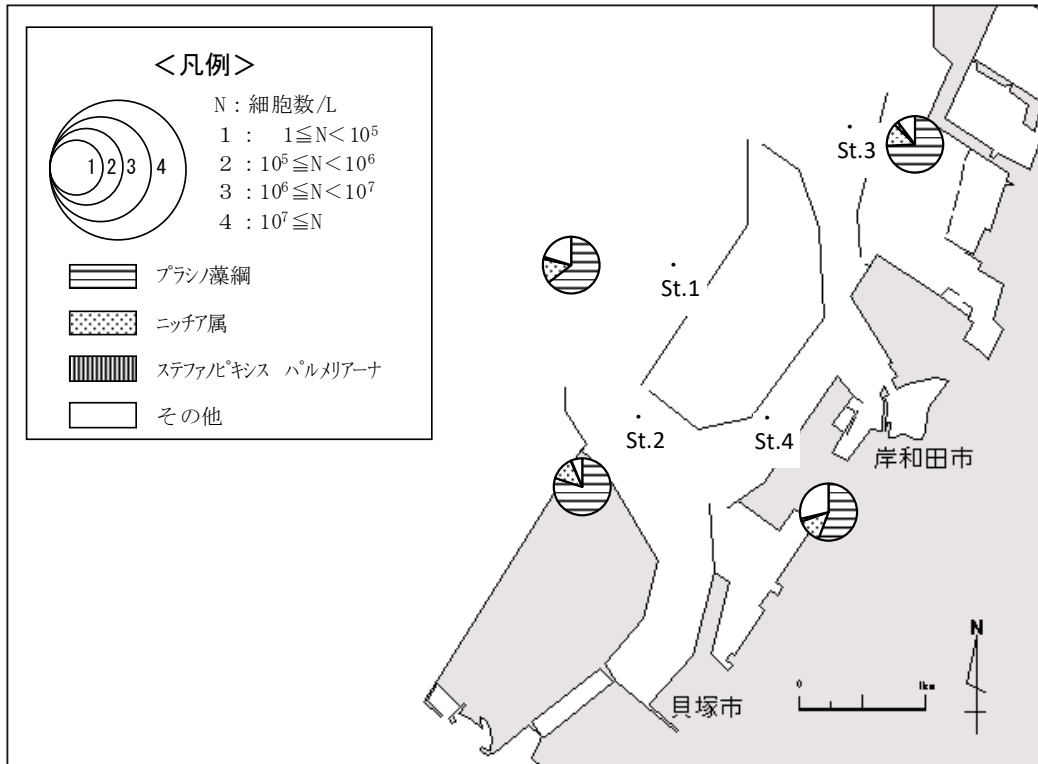
表4-2-1-3 植物プランクトン調査結果(細胞数) [令和6年度秋季分]

調査年月日:令和6年11月21日															
番号	学名	調査点		St. 1		St. 2		St. 3		St. 4		合計			
		層	層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	全層	
1	CRYPTOMONADALES			280	60	140	800	910	440	300	120	1,630	1,420	3,050	
2	<i>Prorocentrum micans</i>				100		100	40				40	200	240	
3	<i>Prorocentrum sigmoides</i>			20			60					20	60	80	
4	<i>Oxyphysis oxytoxoides</i>				240	40		80	20	160		280	260	540	
5	<i>Dinophysis acuminata</i>					20			100		60	20	160	180	
6	<i>Gyrodinium</i> spp.			80	200	40	320	40	800	100	280	260	1,600	1,860	
7	Gymnodiniaceae						200						200	200	
8	<i>Noctiluca scintillans</i>				20		20	10	20	20		30	60	90	
9	<i>Ceratium furca</i>			940	460	140	400	680	140	180	60	1,940	1,060	3,000	
10	<i>Ceratium fuscus</i>			40	120				20	40	100	80	240	320	
11	<i>Ceratium tripos</i>						60						60	60	
12	<i>Protoperidinium bipes</i>						100			200		200	100	300	
13	<i>Protoperidinium pallidum</i>						400		20				420	420	
14	<i>Protoperidinium pellucidum</i>								200		80		280	280	
15	<i>Protoperidinium</i> sp.						20						20	20	
16	<i>Scrippsiella trochoidea</i>								80				80	80	
17	<i>Detonula pumila</i>					120			140			120	140	260	
18	<i>Thalassiosira rotula</i>									120		120		120	
19	<i>Thalassiosira</i> spp.			160	800	200	400			2,000	800	2,360	2,000	4,360	
20	<i>Leptocylindrus danicus</i>								1,200			1,200		1,200	
21	<i>Stephanopyxis palmeriana</i>			280	1,200	140		1,660	80	360	160	2,440	1,440	3,880	
22	<i>Coscinodiscus wailesii</i>			40	60	80	120	800	480	220	100	1,140	760	1,900	
23	<i>Coscinodiscus</i> spp.			1,020	880	400	800	560	1,600	440	740	2,420	4,020	6,440	
24	<i>Actinopterychus senarius</i>							40				40		40	
25	<i>Rhizosolenia fragilissima</i>			40	200	320		460	140			920	340	1,260	
26	<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>							60		80		140		140	
27	<i>Eucampia zodiacus</i>					140		80				780		780	
28	<i>Chaetoceros affine</i>			260	500	40				820	160	1,120	660	1,780	
29	<i>Chaetoceros danicum</i>			40								40		40	
30	<i>Chaetoceros debile</i>				2,000			2,000				2,000	2,000	4,000	
31	<i>Chaetoceros lorenzianum</i>			80								80		80	
32	<i>Chaetoceros</i> sp.				800								800	800	
33	<i>Ditylum brightwellii</i>							20				20		20	
34	<i>Thalassionema nitzschioides</i>				200		800						1,000	1,000	
35	<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>							80				80		80	
36	<i>Pleurosigma</i> spp.			480	140	320	140	100	200	160	80	1,060	560	1,620	
37	Naviculaceae			800						260	40	1,060	40	1,100	
38	<i>Nitzschia pungens</i>							660				660	120	780	
39	<i>Nitzschia</i> spp.			3,200	2,400	4,400	2,000	8,800	4,000	3,200	4,000	19,600	12,400	32,000	
40	EUGLENOPHYCEAE					60		400	100			60	460	160	620
41	PRASINOPHYCEAE			14,800	19,200	26,400	21,600	50,400	32,000	12,800	9,600	104,400	82,400	186,800	
	種類数			18	19	17	18	21	19	21	17	33	32	41	
	合計			22,920	29,580	33,000	28,340	67,880	40,580	22,960	16,560	146,760	115,060	261,820	

注: 1. 細胞数の単位は 1L あたりの数値で示す。

2. 調査点合計の細胞数の単位は上層・下層は 4L あたり、全層は 8L あたりで示す。

【上層】



【下層】

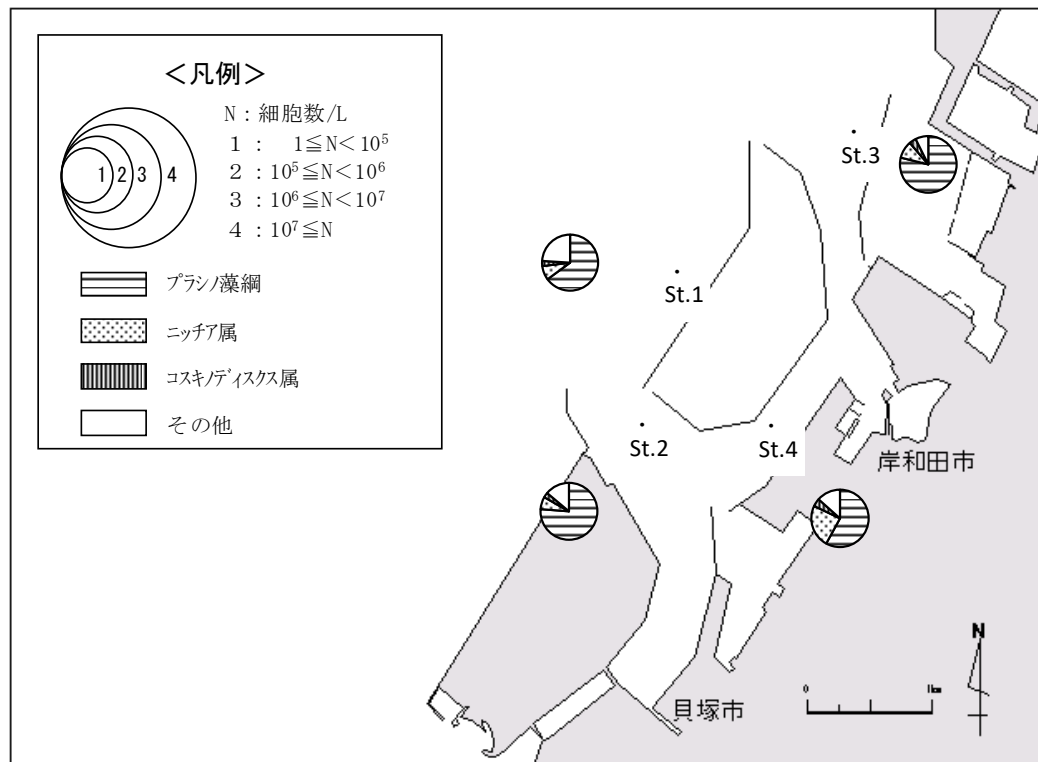


図 4-2-1 植物プランクトンの水平分布 [令和 6 年度秋季分]

表 4-2-2-1 動物プランクトン調査結果概要 [令和 6 年度秋季分]

調査年月日：令和 6 年 11 月 21 日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	22	27	30	17	35 ( 17 ~ 30 )
個体数	140,843	74,657	130,406	76,850	105,689 ( 74,657 ~ 140,843 )
沈殿量 (mL)	6.1	5.0	5.7	4.9	5.4 ( 4.9 ~ 6.1 )
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	ハ°ラカラス属 57,737 (41.0) オイトナ属 34,554 (24.5)	ハ°ラカラス属 26,548 (35.6) オイトナ属 18,164 (24.3) ハ°ラカラス クラシロストリス 9,382 (12.6) オイトナ フ°レビ°コルニス 8,383 (11.2)	オイトナ属 50,922 (39.0) ハ°ラカラス属 33,223 (25.5) オイトナ フ°レビ°コルニス 13,041 (10.0)	ハ°ラカラス属 25,150 (32.7) オイトナ属 20,260 (26.4) ハ°ラカラス クラシロストリス 11,644 (15.2) オイトナ フ°レビ°コルニス 9,082 (11.8)	ハ°ラカラス属 35,665 (33.7) オイトナ属 30,975 (29.3) ハ°ラカラス クラシロストリス 11,111 (10.5)

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。  
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。  
 3. 個体数、沈殿量は 1m<sup>3</sup>あたりの数値で示す。

表4-2-2-2 動物プランクトン出現種一覧 [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月21日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	
1	繊毛虫	多膜	少毛	トックリガラムシ	<i>Codonellopsis nipponica</i>	コドネブシスニッポニカ	
2	軟体動物	マキガイ	—	—	veliger of GASTROPODA	マキガイ綱のヴェリジャー幼生	
3		ニマイガイ	—	—	D-shaped larva of BIVALVIA	ニマイガイ綱のD型幼生	
4		—	—	—	umbo Larva of BIVALVIA	ニマイガイ綱の殻頂期幼生	
5		環形動物	ゴカイ	—	—	nectochaeta of POLYCHAETA	ゴカイ綱のネクトキータ幼生
6	節足動物	甲殻	ミシノコ	オオメシノコ	<i>Evadne tergestina</i>	トゲナシエボシミシノコ	
7				シタ	<i>Penilia avirostris</i>	ウスカワミシノコ	
8			カイアシ	カンタキア	Candaciidae	カンタキア科	
9				エウカラヌス	<i>Eucalanus</i> sp.	エウカラヌス属	
10				ハラカラヌス	<i>Paracalanus crassirostris</i>	ハラカラヌス クラシロストリス	
11					<i>Paracalanus parvus</i>	ハラカラヌス パルプス	
12					<i>Paracalanus</i> sp.	ハラカラヌス属	
13				セントロパシエス	<i>Centropages</i> sp.	セントロパシエス属	
14				ブセウドテイアプトムス	<i>Pseudodiaptomus</i> sp.	ブセウドテイアプトムス属	
15				アカルティア	<i>Acartia</i> sp.	アカルティア属	
16				トルタヌス	<i>Tortanus gracilis</i>	トルタヌス グラシリス	
17				オイトナ	<i>Oithona attenuata</i>	オイトナ アテナータ	
18					<i>Oithona brevicornis</i>	オイトナ ブレヒコルニス	
19					<i>Oithona simplex</i>	オイトナ シンプルックス	
20					<i>Oithona</i> sp.	オイトナ属	
21				コリケウス	<i>Corycaeus erythraeus</i>	コリケウス エリスラエウス	
22					<i>Corycaeus</i> sp.	コリケウス属	
23				オンケア	<i>Oncaea scottodicarloi</i>	オンケア スコットディカロイ	
24					<i>Oncaea</i> sp.	オンケア属	
25				エクトセテラ	<i>Microsetella norvegica</i>	マイクロセテラ ノルウェギカ	
26			エウテルピナ	<i>Euterpina acutifrons</i>	エウテルピナ アクティフロンズ		
27			—	—	nauplius of COPEPODA	カイアシ目のノープリウス幼生	
28			—	フシツボ	—	nauplius of CIRRIPEIDIA	フシツボ垂目のノープリウス幼生
29			触手動物	ホウキムシ	—	actinotrocha of PHORONIDEA	ホウキムシ綱のアクチノトロカ幼生
30	毛顎動物	ヤムシ	ヤムシ	サシツタ	<i>Sagitta crassa</i>	マントヤムシ	
31				<i>Sagitta enflata</i>	フクラヤムシ		
32				<i>Sagitta</i> sp.	ヤムシ属		
33	原索動物	オタマホギ	オタマホギ	オイコブレウラ	<i>Oikopleura dioica</i>	ワカレオタマホギ	
34				<i>Oikopleura longicauda</i>	オナカオタマホギ		
35				<i>Oikopleura</i> sp.	オイコブレウラ属		

表4-2-2-3 動物プランクトン調査結果(個体数) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月21日

番号	学名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	<i>Codonellopsis nipponica</i>			200			200
2	veliger of GASTROPODA		437	200	466	233	1,336
3	D-shaped larva of BIVALVIA				155		155
4	umbo Larva of BIVALVIA		656	200	776	1,630	3,262
5	nectochaeta of POLYCHAETA			798	1,087	931	2,816
6	<i>Evadne tergestina</i>		875	399	1,397	233	2,904
7	<i>Penilia avirostris</i>			200	155		355
8	Candaciidae				155		155
9	<i>Eucalanus</i> sp.		219	200	310		729
10	<i>Paracalanus crassirostris</i>		11,154	9,382	12,265	11,644	44,445
11	<i>Paracalanus parvus</i>		2,624	1,397	1,708	1,164	6,893
12	<i>Paracalanus</i> sp.		57,737	26,548	33,223	25,150	142,658
13	<i>Centropages</i> sp.				155		155
14	<i>Pseudodiaptomus</i> sp.			200	155		355
15	<i>Acartia</i> sp.				310		310
16	<i>Tortanus gracilis</i>		219				219
17	<i>Oithona attenuata</i>		656	798	1,242	699	3,395
18	<i>Oithona brevicornis</i>		10,279	8,383	13,041	9,082	40,785
19	<i>Oithona simplex</i>		219	200	155		574
20	<i>Oithona</i> sp.		34,554	18,164	50,922	20,260	123,900
21	<i>Corycaeus erythraeus</i>		437	200	621		1,258
22	<i>Corycaeus</i> sp.		875		621	466	1,962
23	<i>Oncaea scottodicarloi</i>		656	599	310		1,565
24	<i>Oncaea</i> sp.		2,624	200	3,260	699	6,783
25	<i>Microsetella norvegica</i>		8,748	399	4,036	466	13,649
26	<i>Euterpina acutifrons</i>		1,750	998	466		3,214
27	nauplius of COPEPODA		5,249	2,395	1,708	2,562	11,914
28	nauplius of CIRRIPEIDIA		219	1,198	621	699	2,737
29	actinotrocha of PHORONIDEA			200	155		355
30	<i>Sagitta crassa</i>			200			200
31	<i>Sagitta enflata</i>				155		155
32	<i>Sagitta</i> sp.			200	621		821
33	<i>Oikopleura dioica</i>					699	699
34	<i>Oikopleura longicauda</i>		437	200			637
35	<i>Oikopleura</i> sp.		219	599	155	233	1,206
	種類数		22	27	30	17	35
	合計		140,843	74,657	130,406	76,850	422,756
参考	<i>Noctiluca scintillans</i>			200			200

注：個体数は1m<sup>3</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計は4m<sup>3</sup>当たりで示す。

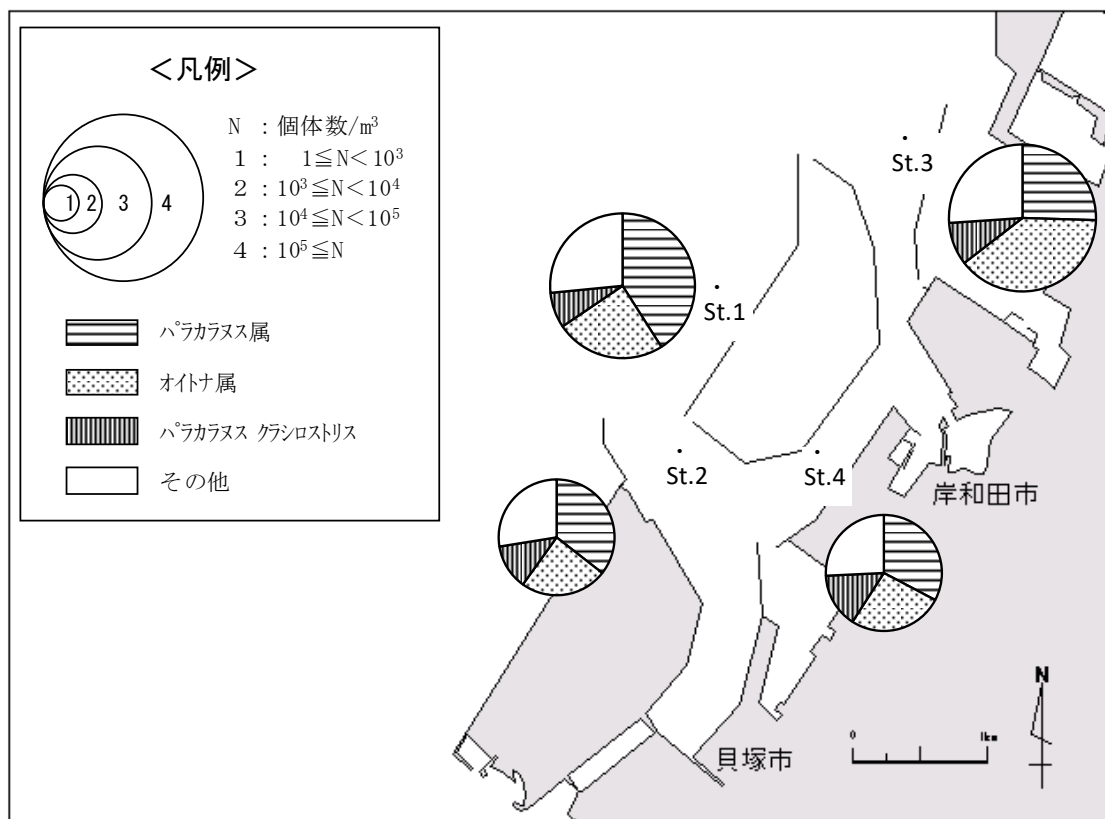


図 4-2-2 動物プランクトンの水平分布 [令和 6 年度秋季分]

表4-2-3-1 底生生物調査結果概要 [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月12日

項目 \ 調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	平均 ( 最小 ~ 最大 )	
種類数	軟体動物門		5		5 ( 0 ~ 5 )	
	環形動物門	7	2	18	23 ( 0 ~ 18 )	
	節足動物門		2	1	3 ( 0 ~ 2 )	
	その他		3		3 ( 0 ~ 3 )	
	合計	7	2	28	1	34 ( 1 ~ 28 )
個体数	軟体動物門		15		4 ( 0 ~ 15 )	
	環形動物門	372	2	131	126 ( 0 ~ 372 )	
	節足動物門		3	1	1 ( 0 ~ 3 )	
	その他		34		9 ( 0 ~ 34 )	
	合計	372	2	183	1	140 ( 1 ~ 372 )
組成体比数 (%)	軟体動物門		8.2		2.7 ( 0.0 ~ 8.2 )	
	環形動物門	100.0	100.0	71.6	90.5 ( 0.0 ~ 100.0 )	
	節足動物門			1.6	100.0	0.7 ( 0.0 ~ 100.0 )
	その他			18.6		6.1 ( 0.0 ~ 18.6 )
湿重量 (g)	軟体動物門		0.85		0.21 ( 0.00 ~ 0.85 )	
	環形動物門	2.99	+	0.92	0.98 ( 0.00 ~ 2.99 )	
	節足動物門			0.94	0.16	0.28 ( 0.00 ~ 0.94 )
	その他			0.14		0.04 ( 0.00 ~ 0.14 )
	合計	2.99	+	2.85	0.16	1.50 ( <0.01 ~ 2.99 )
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	ハ <sup>ラ</sup> フ <sup>リ</sup> オノスビ <sup>ノ</sup> オ属(A型) 355(95.4)	ハ <sup>ラ</sup> フ <sup>リ</sup> オノスビ <sup>ノ</sup> オ属(A型) 1(50.0) アシビ <sup>キ</sup> ツハ <sup>サ</sup> コ <sup>カ</sup> イ 1(50.0)	ケンサキシビ <sup>ノ</sup> オ 36(19.7) フオロニス属 25(13.7) ハ <sup>ラ</sup> フ <sup>リ</sup> オノスビ <sup>ノ</sup> オ属(A型) 22(12.0) カタマカ <sup>リ</sup> キ <sup>ホ</sup> シイノメ 21(11.5)	オサカ <sup>ニ</sup> 属 1(100.0)	ハ <sup>ラ</sup> フ <sup>リ</sup> オノスビ <sup>ノ</sup> オ属(A型) 95(67.7)	

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。  
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。  
 3. 個体数及び湿重量(g)は0.1m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。  
 4. 湿重量の「+」は0.01g未満を示す。



表 4 - 2 - 3 - 2 底生生物出現種一覧 [令和 6 年度秋季分]

調査期日：令和 6 年 11 月 12 日

番号	門	綱	目	科	学名	和名		
1	刺胞動物	花虫	イソキンチャク	-	ACTINIARIA	イソキンチャク目		
2	軟体動物	マキガイ	ニナ	カリハカサ	<i>Crepidula onyx</i>	シマメノウフネガイ		
3			ハイ	オリイロヨフハイ	<i>Reticunassa festiva</i>	アラムシロ		
4					<i>Reticunassa japonica</i>	キヌホラ		
5		ニマイガイ	ハマグリ	サカ	サカ	<i>Fulvia hungerfordi</i>	チコトリガイ	
6						<i>Veremolpa micra</i>	ヒメカノアサリ	
7		環形動物	ゴカイ	サシハコガイ	ウロコムシ	<i>Harmothoe</i> sp.		
8	ホウセキウロコムシ				<i>Acoetes</i> sp.			
9	ノラリウロコムシ				<i>Sthenelais</i> sp.			
10					<i>Sthenolepis</i> sp.			
11					<i>Anaitides</i> sp.			
12					<i>Sigambra tentaculata</i>			
13					<i>Sigambra</i> sp.			
14					<i>Neanthes succinea</i>	アシカゴカイ		
15					<i>Nectoneanthes latipoda</i>			
16					チロリ	<i>Glycera chirori</i>	チロリ	
17					ニカイチロリ	<i>Glycinde</i> sp.		
18					イソメ	キボシイソメ	<i>Scoletoma longifolia</i>	カタマカリキボシイソメ
19						ノロイソメ	<i>Schistomeringos</i> sp.	
20					スピオ	スピオ	<i>Dipolydora</i> sp.	
21							<i>Polydora</i> sp.	
22							<i>Aonides oxycephala</i>	ケンサキスピオ
23				<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)				
24				ミスヒキゴカイ			<i>Cirriformia tentaculata</i>	ミスヒキゴカイ
25				ツハサコガイ			<i>Spiochaetopterus costarum</i>	アシヒキツハサコガイ
26				イトコガイ	イトコガイ	<i>Notomastus</i> sp.		
27				チマキコガイ	チマキコガイ	<i>Owenia fusiformis</i>	チマキコガイ	
28				フサコガイ	ウミイサコムシ	<i>Lagis bocki</i>	ウミイサコムシ	
29					ケヤリ	<i>Chone</i> sp.		
30	節足動物			甲殻	エビ	ロウソクエビ	<i>Processa</i> sp.	ロウソクエビ属
31						コブシガニ	<i>Myra fugax</i>	テナガコブシ
32						スナガニ	<i>Macrophthalmus</i> sp.	オサガニ属
33	触手動物			ホウキムシ	ホウキムシ	ホウキムシ	<i>Phoronis</i> sp.	
34				腕足	シャミセンガイ	シャミセンガイ	<i>Lingula</i> sp.	シャミセンガイ属

表 4-2-3-3 底生生物調査結果(個体数) [令和6年度秋季分]

調査期日：令和6年11月12日

番号	学名	調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	合計
1	ACTINIARIA				8		8
2	<i>Crepidula onyx</i>				1		1
3	<i>Reticunassa festiva</i>				1		1
4	<i>Reticunassa japonica</i>				1		1
5	<i>Fulvia hungerfordi</i>				3		3
6	<i>Veremolpa micra</i>				9		9
7	<i>Harmothoe</i> sp.				1		1
8	<i>Acoetes</i> sp.		1				1
9	<i>Sthenelais</i> sp.				1		1
10	<i>Sthenolepis</i> sp.		6				6
11	<i>Anaitides</i> sp.				1		1
12	<i>Sigambra tentaculata</i>		1				1
13	<i>Sigambra</i> sp.		1				1
14	<i>Neanthes succinea</i>				1		1
15	<i>Nectoneanthes latipoda</i>		2				2
16	<i>Glycera chirori</i>				5		5
17	<i>Glycinde</i> sp.				2		2
18	<i>Scoletoma longifolia</i>		6		21		27
19	<i>Schistomeringos</i> sp.				1		1
20	<i>Dipolydora</i> sp.				14		14
21	<i>Polydora</i> sp.				5		5
22	<i>Aonides oxycephala</i>				36		36
23	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)		355	1	22		378
24	<i>Cirriformia tentaculata</i>				6		6
25	<i>Spiochaetopterus costarum</i>			1	4		5
26	<i>Notomastus</i> sp.				2		2
27	<i>Owenia fusiformis</i>				2		2
28	<i>Lagis bocki</i>				3		3
29	<i>Chone</i> sp.				4		4
30	<i>Processa</i> sp.				2		2
31	<i>Myra fugax</i>				1		1
32	<i>Macrophthalmus</i> sp.					1	1
33	<i>Phoronis</i> sp.				25		25
34	<i>Lingula</i> sp.				1		1
	種類数		7	2	28	1	34
	合計		372	2	183	1	558

注：個体数は0.1m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.4m<sup>2</sup>あたりで示す。

表4-2-3-4 底生生物調査結果(湿重量) [令和6年度秋季分]

調査期日：令和6年11月12日

番号	学名	調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	合計
1	ACTINIARIA				0.02		0.02
2	<i>Crepidula onyx</i>				+		+
3	<i>Reticunassa festiva</i>				0.34		0.34
4	<i>Reticunassa japonica</i>				0.10		0.10
5	<i>Fulvia hungerfordi</i>				0.01		0.01
6	<i>Veremolpa micra</i>				0.40		0.40
7	<i>Harmothoe</i> sp.				+		+
8	<i>Acoetes</i> sp.		+				+
9	<i>Sthenelais</i> sp.				0.01		0.01
10	<i>Sthenolepis</i> sp.		0.26				0.26
11	<i>Anaitides</i> sp.				+		+
12	<i>Sigambra tentaculata</i>		+				+
13	<i>Sigambra</i> sp.		+				+
14	<i>Neanthes succinea</i>				+		+
15	<i>Nectoneanthes latipoda</i>		0.04				0.04
16	<i>Glycera chirori</i>				0.13		0.13
17	<i>Glycinde</i> sp.				0.01		0.01
18	<i>Scoletoma longifolia</i>		0.02		0.05		0.07
19	<i>Schistomeringos</i> sp.				+		+
20	<i>Dipolydora</i> sp.				0.01		0.01
21	<i>Polydora</i> sp.				0.01		0.01
22	<i>Aonides oxycephala</i>				0.05		0.05
23	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)		2.67	+	0.13		2.80
24	<i>Cirriformia tentaculata</i>				0.37		0.37
25	<i>Spiochaetopterus costarum</i>			+	0.01		0.01
26	<i>Notomastus</i> sp.				+		+
27	<i>Owenia fusiformis</i>				0.04		0.04
28	<i>Lagis bocki</i>				0.08		0.08
29	<i>Chone</i> sp.				0.02		0.02
30	<i>Processa</i> sp.				0.01		0.01
31	<i>Myra fugax</i>				0.93		0.93
32	<i>Macrophthalmus</i> sp.					0.16	0.16
33	<i>Phoronis</i> sp.				0.12		0.12
34	<i>Lingula</i> sp.				+		+
	種類数		7	2	28	1	34
	合計		2.99	+	2.85	0.16	6.00

注：1. 「+」は0.01g未滿を示す。

2. 湿重量(g)は0.1m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.4m<sup>2</sup>あたりで示す。

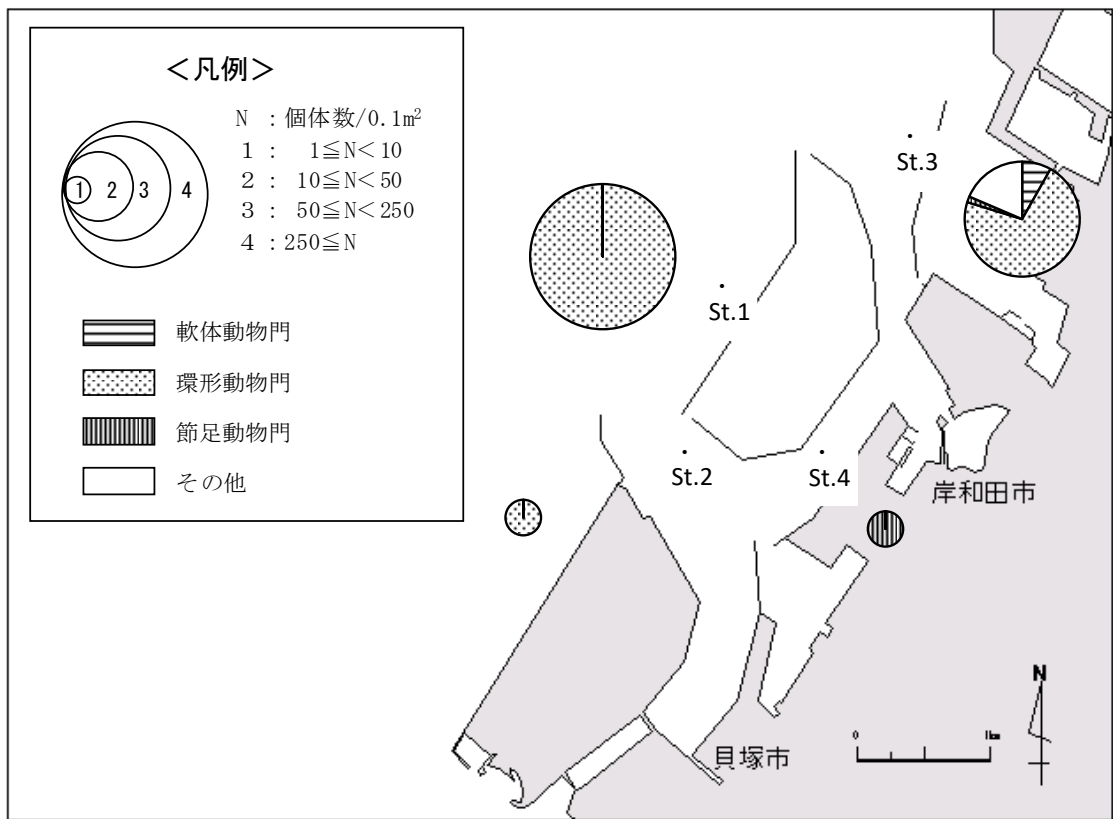


図 4 - 2 - 3 底生生物の水平分布 [令和 6 年度秋季分]

表4-2-4-1 魚卵調査結果概要 [令和6年度秋季分]

調査年月日:令和6年11月12日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	4	2	3	3	5 ( 2 ~ 4 )
個数	17,023	6,700	23,132	3,414	12,567 ( 3,414 ~ 23,132 )
主要種 個数 (カッコ内は組成比:%)	カタチイロシ 16,914(99.4)	ネスッポ科 4,674(69.8) カタチイロシ 2,026(30.2)	カタチイロシ 20,221(87.4) ネスッポ科 2,907(12.6)	カタチイロシ 2,842(83.2) ネスッポ科 568(16.6)	カタチイロシ 10,501(83.6) ネスッポ科 2,057(16.4)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。  
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。  
 3. 個数は1,000m<sup>3</sup>あたりの数値で示す。

表4-2-4-2 魚卵出現種一覧 [令和6年度秋季分]

調査年月日:令和6年11月12日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	脊椎動物	硬骨魚	ニシソ	カタチイソ	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイソ
2			ウハ <sup>ス</sup> ウオ	ネス <sup>ス</sup> ッポ <sup>ス</sup>	Callionymidae	ネス <sup>ス</sup> ッポ <sup>ス</sup> 科
3			カレイ	ウシソカ	Soleoidei	ウシソカ亜目
4			不明	不明	Unidentified s.o. egg-9	単脂卵9 0.72~0.75mm
5			不明	不明	Unidentified s.o. egg-10	単脂卵10 0.80~0.86mm

表4-2-4-3 魚卵調査結果(個数) [令和6年度秋季分]

調査年月日:令和6年11月12日

番号	学名	和名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイソ		16,914	2,026	20,221	2,842	42,003
2	Callionymidae	ネス <sup>ス</sup> ッポ <sup>ス</sup> 科		77	4,674	2,907	568	8,226
3	Soleoidei	ウシソカ亜目				4	4	8
4	Unidentified s.o. egg-9	単脂卵9 0.72~0.75mm		17				17
5	Unidentified s.o. egg-10	単脂卵10 0.80~0.86mm		15				15
	種類数			4	2	3	3	5
	合計			17,023	6,700	23,132	3,414	50,269

注:個数は1,000m<sup>3</sup>あたりの数値で示す。ただし調査点合計の欄は4,000m<sup>3</sup>あたりで示す。

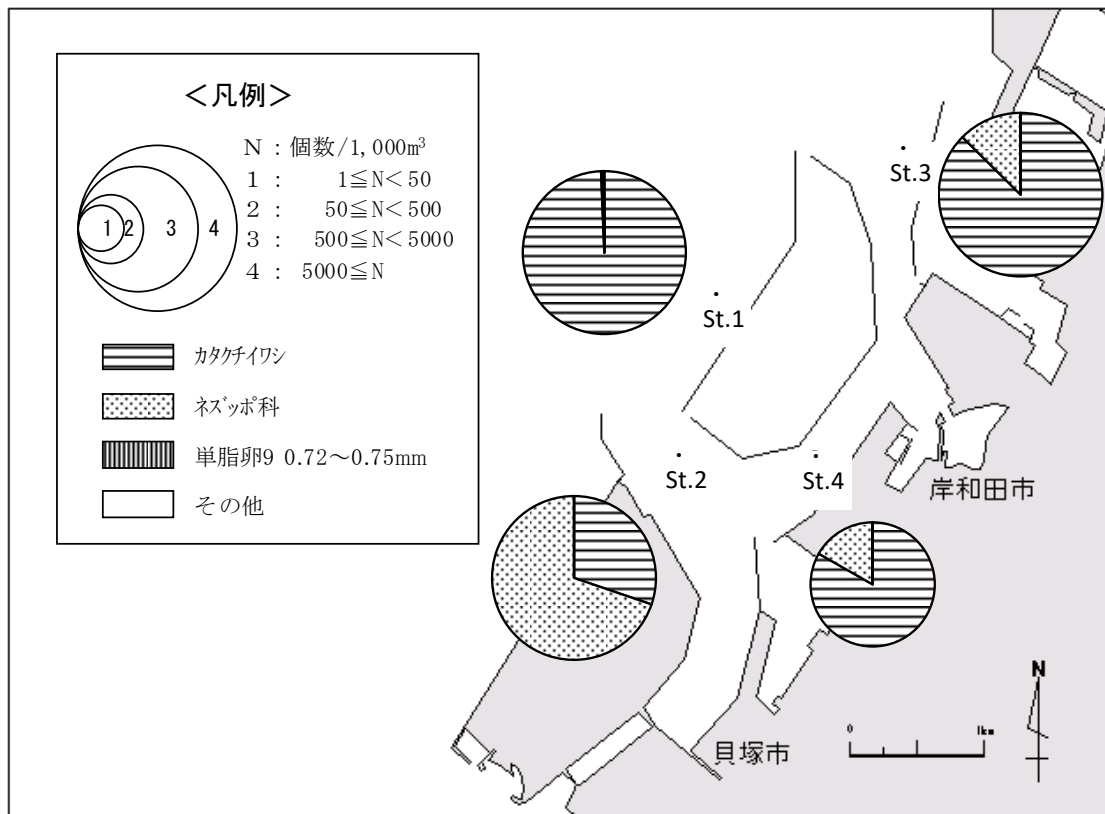


図4-2-4-1 魚卵の水平分布 [令和6年度秋季分]

表 4 - 2 - 4 - 4 稚仔魚調査結果概要 [令和 6 年度秋季分]

調査年月日:令和 6年11月12日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	3	2	7	3	9 ( 2 ~ 7 )
個体数	6	6	74	55	35 ( 6 ~ 74 )
主要種 個体数 (カッコ内は組成比:%)	カタクチイワシ 2(33.3) ハゼ科 2(33.3) イソギンポ 2(33.3)	イソギンポ科 4(66.7) キス 2(33.3)	イソギンポ科 28(37.8) カタクチイワシ 22(29.7) ネスッポ科 12(16.2)	イソギンポ科 30(54.5) カサゴ 21(38.2)	イソギンポ科 16(44.0) カタクチイワシ 6(17.0) カサゴ 5(14.9)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。  
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。  
 3. 個体数は 1,000m<sup>3</sup>あたりの数値で示す。



表4-2-4-5 稚仔魚出現種一覧 [令和6年度秋季分]

調査年月日:令和6年11月12日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	軟体動物	頭足	タコ	-	OCTOPODA	タコ目
2	脊椎動物	硬骨魚	ニシ	カタチイソ	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイソ
3			スズキ	タイ	<i>Acanthopagrus latus</i>	キヌ
4				ハゼ	Gobiidae	ハゼ科
5				イキンボ	<i>Pictiblennius yatabei</i>	イキンボ
6					<i>Omobranchus</i> sp.	ハヘカ属
7				Blenniidae	イキンボ科	
8			カサコ	フサカサコ	<i>Sebastes marmoratus</i>	カサコ
9	ウハウオ	ネズッポ	Callionymidae	ネズッポ科		

表4-2-4-6 稚仔魚調査結果(個体数) [令和6年度秋季分]

調査年月日:令和6年11月12日

番号	学名	和名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	OCTOPODA	タコ目				4		4
2	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイソ		2		22		24
3	<i>Acanthopagrus latus</i>	キヌ			2	4		6
4	Gobiidae	ハゼ科		2				2
5	<i>Pictiblennius yatabei</i>	イキンボ		2		2		4
6	<i>Omobranchus</i> sp.	ハヘカ属				2	4	6
7	Blenniidae	イキンボ科			4	28	30	62
8	<i>Sebastes marmoratus</i>	カサコ					21	21
9	Callionymidae	ネズッポ科				12		12
	種類数			3	2	7	3	9
	合計			6	6	74	55	141

注: 個体数は1,000m<sup>3</sup>あたりの数値で示す。ただし調査点合計の欄は4,000m<sup>3</sup>あたりで示す。

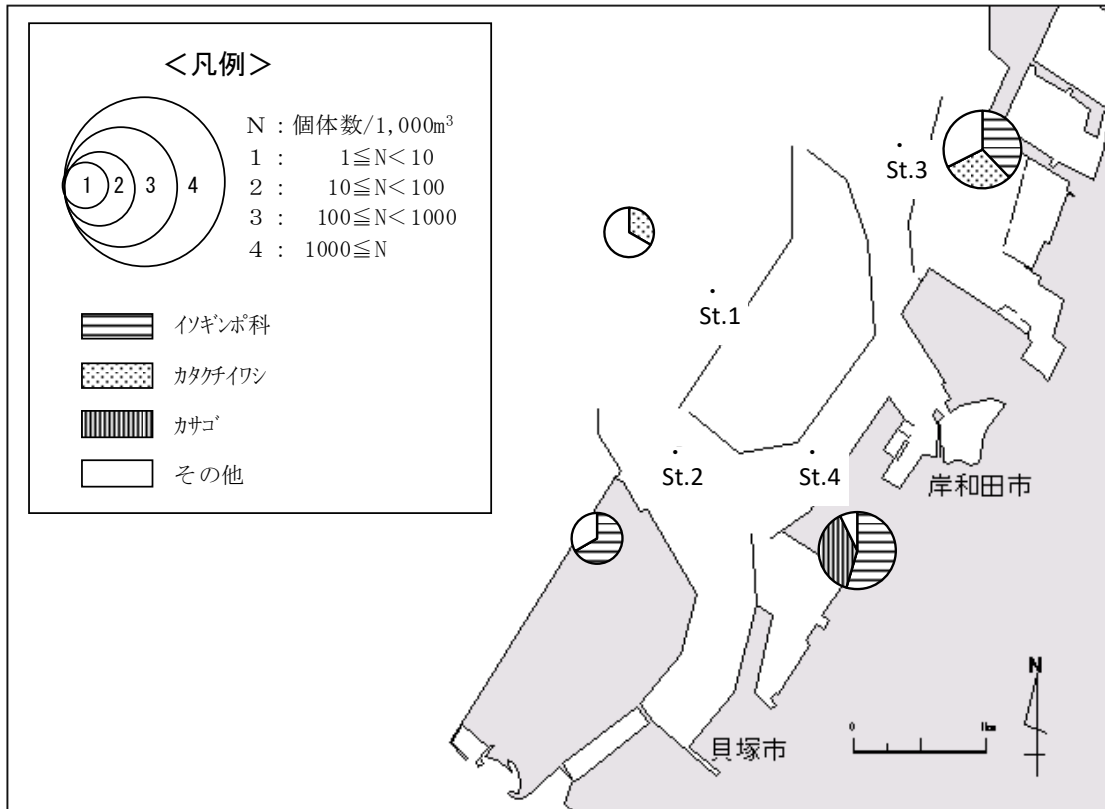


図4-2-4-2 稚仔魚の水平分布 [令和6年度秋季分]

表 4-2-5-1 (1) 付着生物出現種一覧(目視観察)

調査日: 令和 6年11月12日

S t . A

調査時刻: 10:20~12:00

調査方法: ベルトトランセクト法

観察枠No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
基質		コンクリートケーソン																		
出現種 \ 水深 (m)		+1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0									
植 物	1 シオガサ属			+	+	+	r													
	2 藍藻綱							r												
動 物	1 フレタマキビガイ	(31)																		
	2 イワブツボ	20	+																	
	3 マガキ	5	75	5																
	4 マツバガイ		(1)																	
	5 ユキカサガイ科		(3)																	
	6 タテジマイキノシヤク		(28)																	
	7 イボニシ		(23)	(6)																
	8 ヒザツガイ類		(8)	(2)																
	9 カサシコガイ科		+	10	5	30	40	40	30	20	5	5	+	+	+	+	r	r		
	10 イキノシヤク目			(1)																
	11 アメカサツボ			+	+	+														
	12 チギレイキノシヤク				+															
	13 フサコケムシ				+	+	+	+	+	+	+	+								
	14 コケムシ綱				+	+	+	+	+		5	+	5	+	+	r	r			
	15 シンカサツボ					+		+	+	+	+	+		+	+	r	r			
	16 群体性ホヤ類					+	+	+	+	+	+	+			+				r	
	17 シロホヤ					(2)	(1)	(1)	(1)	(2)	(6)	(5)	(4)		(1)	(1)	(1)	(1)		
	18 ミドリガイ						+	+			+									
	19 ヒメホヤ						+	+	+		+	+	5	+						
	20 泥巣							+	5	5	5	5	5	5	5	5	5			
	21 尋常海綿綱								+		5	5	5	5	5	5	+	r		
	22 クロシタナウミウシ									(1)	(1)		(1)	(3)		(1)	(2)		(1)	
	23 レイシガイ										(1)									
	24 ミヤウミウシ											(1)								
	25 単体性ホヤ類														(1)		(3)	(1)	(3)	(2)
	26 オオヘビガイ															(2)	(1)		(1)	
	27 シオカマサシコ																+		r	r
	28 マダラウミウシ																		(1)	
	29 キクダシ属																	(2)	(1)	
	30 シンショウカニ																		(1)	(3)
	31 イトカリ類																			(1)
	32 イトマキヒトデ																			(1)
	33 ガンガゼ																			(1)

注) 1. 数字は被度(%)を表し、+記号は5%以下、r記号は1%未満を示す。

2. ( )内の数字は個体数を表す。

表4-2-5-1(2) 付着生物出現種一覧(目視観察)

調査日：令和6年11月12日

S t . B

調査時刻：8:40~10:15

調査方法：ベルトトランセクト法

観察枠No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
基質		被覆石																	
出現種 \ 水深 (m)		+1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0									
植 物	1 藍藻綱			+	+	+				+									
	2 シオクサ属				+	+	+												
	3 マサ				+	+		+											
	4 ヒレヒバ				+	+	+	+	+										
	5 カスカカニテ					+		+	5	+	+								
	6 珪藻綱					+	+									+	5	r	r
動 物	1 カメノテ	5																	
	2 イシダマガイ	(1)	(1)																
	3 ヨキカサガイ科	(1)	(12)	(19)															
	4 カテマツガイ		(3)																
	5 ヤッコカンザシ		+																
	6 ヒザラガイ			(4)															
	7 キクノハナガイ			(9)	(2)	(3)													
	8 マガキ			10	25	10			+										
	9 カンザシコカイ科				15	10	15	20	5	10	10	5	10	5	+	+	+		
	10 ヒメホウキムシ				5					5	5								
	11 アメリカフシツボ				+	+													
	12 オホヒレガイ					(2)	(1)					(1)							
	13 泥巢					+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	5	5
	14 イガイ科						+												
	15 フサコケムシ						+	+	+	+	+	+		+	+				
	16 サンカクフシツボ						+	+		+	+	+	+	+	5	+	+		
	17 ミスヒキコカイ科							+											
	18 キクサール属								(1)	(4)	(5)	(4)	(11)	(8)	(9)	(28)	(12)	(2)	
	19 コケムシ綱									+	+			+	+	+	+	5	5
	20 群体性付類										+								
	21 クロシタナシカミクシ															(1)			
	22 スズメガイイタマシ科																(1)		

注)1. 数字は被度(%)を表し、+記号は5%以下、r記号は1%未満を示す。

2. ( )内の数字は個体数を表す。

表 4 - 2 - 5 - 2 付着生物(植物)藻長測定結果

調査日：令和 6年11月12日

出現種\地点	S t . A	S t . B
藍藻綱	1mm	1mm
シオクサ属	5mm-10mm	5mm-10mm
ウスカワニテ	---	20mm-40mm
ヒ°リヒバ°	---	20mm-30mm
マクサ	---	50mm
珪藻綱	---	1mm

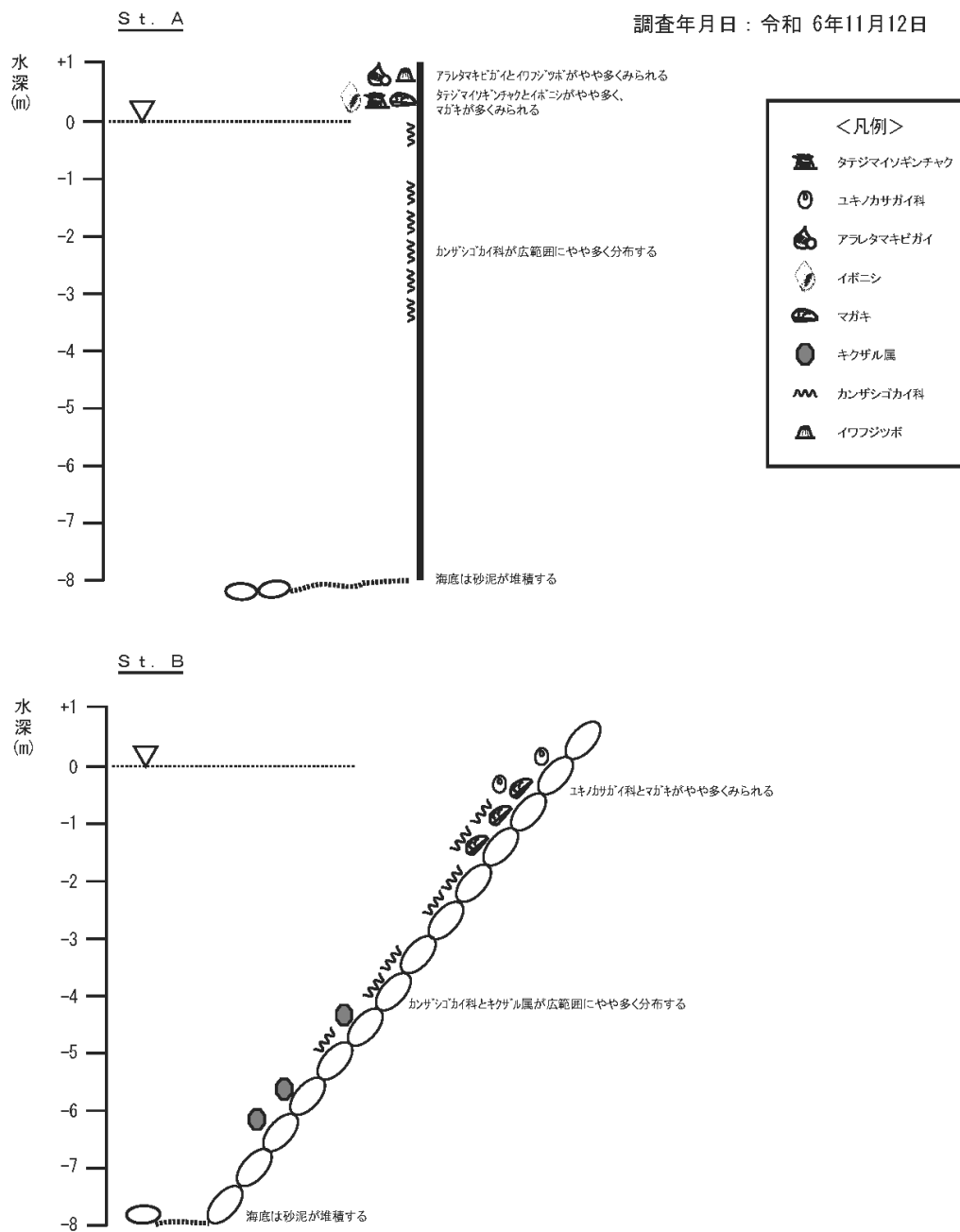


図 4 - 2 - 5 - 1 調査測点断面模式

水深(m)

【St.A】

調査日:令和 6年11月12日

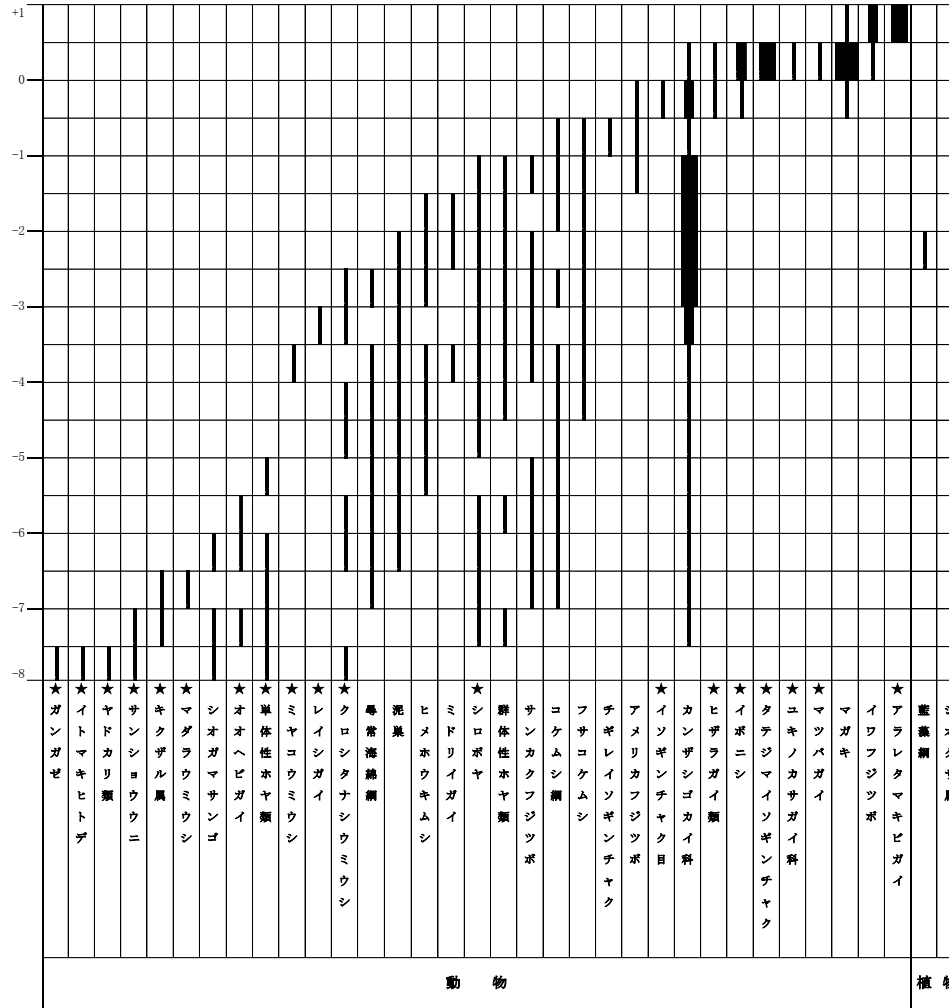


図4-2-5-2(1) 主な付着生物の鉛直分布

水深(m)

【St.B】

調査日: 令和 6年11月12日

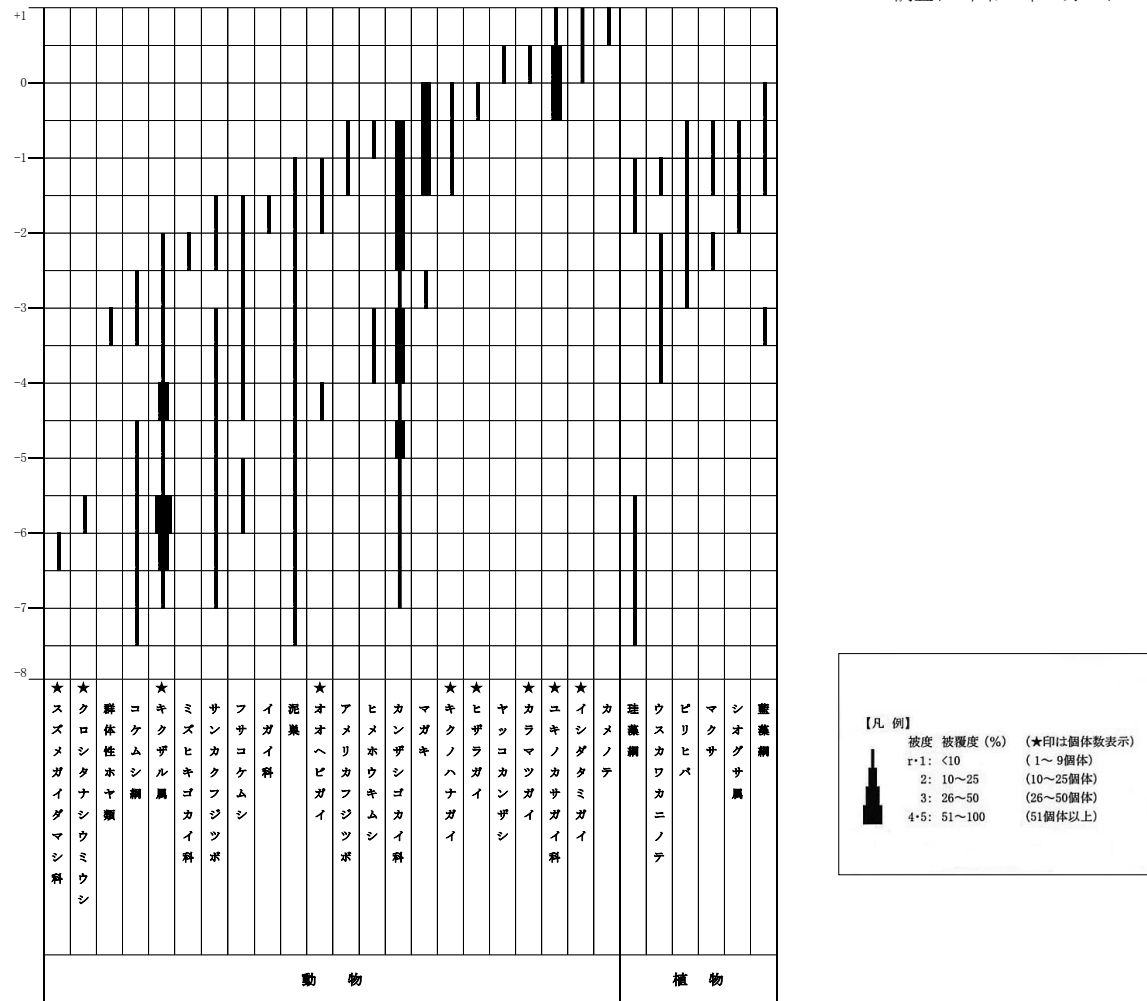


図4-2-5-2(2) 主な付着生物の鉛直分布



表4-2-5-3 付着生物調査結果概要(坪刈り：植物) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月12日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 ( 最小 ~ 最大 )
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
種類数	緑藻植物門	1	2	1	2	3	2	3 ( 1 ~ 3 )
	褐藻植物門							( 0 ~ 0 )
	紅藻植物門					6	5	7 ( 0 ~ 6 )
	その他			1	1	1		1 ( 0 ~ 1 )
	合計	1	2	2	3	10	7	11 ( 1 ~ 10 )
湿重量 (g)	緑藻植物門	0.02	0.01	+	0.01	0.48	0.03	0.09 ( + ~ 0.48 )
	褐藻植物門							0.00 ( 0.00 ~ 0.00 )
	紅藻植物門					2.14	1.04	0.53 ( 0.00 ~ 2.14 )
	その他			0.01	+	+		0.00 ( 0.00 ~ 0.01 )
	合計	0.02	0.01	0.01	0.01	2.62	1.07	0.62 ( 0.01 ~ 2.62 )
組成重量 (%)	緑藻植物門	100.0	100.0	0.0	100.0	18.3	2.8	14.5 ( 0.0 ~ 100.0 )
	褐藻植物門							0.0 ( 0.0 ~ 0.0 )
	紅藻植物門					81.7	97.2	85.5 ( 0.0 ~ 97.2 )
	その他			100.0	0.0	0.0		0.0 ( 0.0 ~ 100.0 )
主要種 湿重量 (カッコ内は組成比：%)	シオクサ属	0.02 (100.0)	シオクサ属 0.01 (100.0)	ナガレクダモ属 0.01 (100.0)	シオクサ属 0.01 (100.0)	ヒ <sup>+</sup> リヒバ <sup>+</sup> 1.89 (72.1)	ウスカリカニテ 0.49 (45.8)	ヒ <sup>+</sup> リヒバ <sup>+</sup> 0.40 (63.4)
						シオクサ属 0.44 (16.8)	ヒ <sup>+</sup> リヒバ <sup>+</sup> 0.48 (44.9)	ウスカリカニテ 0.11 (16.8)
							シオクサ属 0.09 (13.6)	

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。  
 2. 種類数の平均欄の数値は総種類数を示す。  
 3. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。ただし、0.01g/0.09m<sup>2</sup>未満の場合は除く。  
 4. 湿重量は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。湿重量が0.01g/0.09m<sup>2</sup>未満の場合、湿重量及び湿重量組成比は「+」で示す。

表4-2-5-4 付着生物出現種一覧(坪刈り：植物) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月12日

番号	門	綱	目	科	学名	和名		
1	藍藻植物	藍藻	ユレモ	フォルミディウム	<i>Phormidium</i> sp.	ナカレクダモ属		
2	緑藻植物	緑藻	アオサ	アオサ	<i>Enteromorpha</i> sp.	アオリ属		
3					<i>Ulva</i> sp.	アサ属		
4					シオグサ	シオグサ	<i>Cladophora</i> sp.	シオグサ属
5	紅藻植物	紅藻	サンゴモ	サンゴモ	<i>Amphiroa zonata</i>	ウスカカニテ		
6					<i>Corallina pilulifera</i>	ヒリヒバ		
7					テンゲサ	テンゲサ	<i>Gelidium elegans</i>	マサ
8					スキリ	スキリ	<i>Chondrus</i> sp.	ツマカ属
9							<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>	オキツリ
10					イグス	イグス	<i>Centroceras clavulatum</i>	トケイグス
11			<i>Polysiphonia</i> sp.	トケサ属				

表4-2-5-5 付着生物調査結果(坪刈り：植物：湿重量) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月12日

番号	学名	調査点層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	<i>Phormidium</i> sp.				0.01	+	+		0.01
2	<i>Enteromorpha</i> sp.					+	0.01	+	0.01
3	<i>Ulva</i> sp.			+			0.03		0.03
4	<i>Cladophora</i> sp.		0.02	0.01	+	0.01	0.44	0.03	0.51
5	<i>Amphiroa zonata</i>						0.14	0.49	0.63
6	<i>Corallina pilulifera</i>						1.89	0.48	2.37
7	<i>Gelidium elegans</i>						0.10		0.10
8	<i>Chondrus</i> sp.						+	+	+
9	<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>						+		+
10	<i>Centroceras clavulatum</i>							0.04	0.04
11	<i>Polysiphonia</i> sp.						0.01	0.03	0.04
	種類数		1	2	2	3	10	7	11
	合計		0.02	0.01	0.01	0.01	2.62	1.07	3.74

注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。  
 2. 「+」は0.01g未満を、「-」は計量困難を示す。  
 3. 湿重量(g)の数値は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m<sup>2</sup>あたりで示す。

表4-2-5-6(1) 付着生物調査結果概要(坪刈り：動物：個体数) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月12日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 ( 最小 ~ 最大 )						
		上層	中層	下層	上層	中層	下層							
種類数	軟体動物門	15	12	13	7	4	8	28 ( 4 ~ 15 )						
	環形動物門	15	15	11	4	15	14	29 ( 4 ~ 15 )						
	節足動物門	9	12	11	2	10	7	27 ( 2 ~ 12 )						
	その他	5	10	15	2	4	7	20 ( 2 ~ 15 )						
	合計	44	49	50	15	33	36	104 ( 15 ~ 50 )						
個体数	軟体動物門	572	112	148	19	129	241	204 ( 19 ~ 572 )						
	環形動物門	1,399	406	943	10	4,614	363	1,289 ( 10 ~ 4,614 )						
	節足動物門	243	1,113	754	7	105	210	405 ( 7 ~ 1,113 )						
	その他	76	233	187	2	63	72	106 ( 2 ~ 233 )						
	合計	2,290	1,864	2,032	38	4,911	886	2,004 ( 38 ~ 4,911 )						
組成体比数 (%)	軟体動物門	25.0	6.0	7.3	50.0	2.6	27.2	10.2 ( 2.6 ~ 50.0 )						
	環形動物門	61.1	21.8	46.4	26.3	94.0	41.0	64.3 ( 21.8 ~ 94.0 )						
	節足動物門	10.6	59.7	37.1	18.4	2.1	23.7	20.2 ( 2.1 ~ 59.7 )						
	その他	3.3	12.5	9.2	5.3	1.3	8.1	5.3 ( 1.3 ~ 12.5 )						
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	ヤッコカンサシ	883 (38.6)	サンカクフジツボ	808 (43.3)	サンカクフジツボ	654 (32.2)	カラマツガイ	11 (28.9)	トデカケリア属	4,256 (86.7)	ホトキスガイ	199 (22.5)	トデカケリア属	730 (36.4)
			エゾカサネカンサシ	222 (11.9)	エゾカサネカンサシ	513 (25.2)	トノクダムシ属	5 (13.2)			サンカクフジツボ	175 (19.8)	サンカクフジツボ	273 (13.6)
			アメリカフジツボ	222 (11.9)			トデカケリア属	4 (10.5)			エゾカサネカンサシ	138 (15.6)		

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。  
 2. 種類数の平均欄の数値は総種類数を示す。  
 3. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。  
 4. 個体数は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。  
 5. 「\*」は群体性の種の出現を示す。  
 6. 個体数が群体性の種の場合、個体数組成比は「+」で示す。

表4-2-5-6(2) 附着生物調査結果概要(坪刈り：動物：湿重量) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月12日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 ( 最小 ~ 最大 )
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
湿重量 (g)	軟体動物門	90.75	2.91	4.13	4.58	8.15	10.12	20.11 ( 2.91 ~ 90.75 )
	環形動物門	6.27	2.16	6.50	+	7.66	2.08	4.11 ( + ~ 7.66 )
	節足動物門	4.68	110.32	39.45	+	0.50	4.37	26.55 ( + ~ 110.32 )
	その他	0.76	7.60	21.88	+	0.15	0.27	5.11 ( + ~ 21.88 )
	合計	102.46	122.99	71.96	4.58	16.46	16.84	55.88 ( 4.58 ~ 122.99 )
組成重量 (%)	軟体動物門	88.6	2.4	5.7	100.0	49.5	60.1	36.0 ( 2.4 ~ 100.0 )
	環形動物門	6.1	1.8	9.0	+	46.5	12.4	7.4 ( + ~ 46.5 )
	節足動物門	4.6	89.7	54.8	+	3.0	26.0	47.5 ( + ~ 89.7 )
	その他	0.7	6.2	30.4	+	0.9	1.6	9.1 ( + ~ 30.4 )
主要種 湿重量 (カッコ内は組成比：%)	マカキ		アメリカフジツボ*	サンカクフジツボ*	ヒサテガイ	イホカクイ科	キクザル属	アメリカフジツボ*
	イホニシ	56.99(55.6)	84.63(68.8)	33.86(47.1)	3.98(86.9)	8.03(48.8)	8.19(48.6)	14.56(26.1)
		18.18(17.7)	22.93(18.6)	7.70(10.7)	0.52(11.4)	5.76(35.0)	4.35(25.8)	10.23(18.3)
							マカキ	9.53(17.1)

注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。  
 2. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。  
 3. 湿重量は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。  
 4. 湿重量が0.01g/0.09m<sup>2</sup>未満の場合、湿重量及び湿重量組成比は「+」で示す。

表4-2-5-7(1) 付着生物出現種一覧(坪刈り:動物) [令和6年度秋季分]

調査年月日: 令和6年11月12日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	
1	海綿動物	普通海綿	—	—	DEMOSPONGIAE	普通海綿綱	
2	刺胞動物	ヒト <sup>ロムシ</sup>	ヒト <sup>ロムシ</sup>	カミサカツ <sup>キカ<sup>キ</sup></sup>	Campanulariidae	カミサカツ <sup>キカ<sup>キ</sup></sup> 科	
3			—	—	HYDROZOA	ヒト <sup>ロムシ</sup> 綱	
4		花虫	イノキ <sup>ンチャク</sup>	タテ <sup>ン</sup> マイノキ <sup>ンチャク</sup>	<i>Haliplanella lineata</i>	タテ <sup>ン</sup> マイノキ <sup>ンチャク</sup>	
5			—	—	ACTINIARIA	イノキ <sup>ンチャク</sup> 目	
6	扁形動物	ウス <sup>ムシ</sup>	ヒラムシ	—	POLYCLADIDA	ヒラムシ目	
7	紐形動物	—	—	—	NEMERTINEA	紐形動物門	
8	軟体動物	ヒサ <sup>ラカ<sup>イ</sup></sup>	ヒサ <sup>ラカ<sup>イ</sup></sup>	ケハ <sup>ク</sup> ヒサ <sup>ラカ<sup>イ</sup></sup>	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>	ヒメケハ <sup>ク</sup> ヒサ <sup>ラカ<sup>イ</sup></sup>	
9			—	ウスヒサ <sup>ラカ<sup>イ</sup></sup>	<i>Lepidozona coreanica</i>	ウスヒサ <sup>ラカ<sup>イ</sup></sup>	
10			—	ヒサ <sup>ラカ<sup>イ</sup></sup>	<i>Liolophura japonica</i>	ヒサ <sup>ラカ<sup>イ</sup></sup>	
11			マキ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	オキナエヒ <sup>ス</sup>	ユキノカサ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	<i>Patelloida pygmaea</i>	ヒメコサ <sup>ラカ<sup>イ</sup></sup>
12				エナ	ミジ <sup>ン</sup> ウキツホ <sup>ホ</sup>	<i>Diala varia</i>	スズ <sup>ム</sup> ハマツホ <sup>ホ</sup>
13		—		ムササ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	<i>Serpulorbis imbricatus</i>	オホヒ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	
14		ハ <sup>イ</sup>		アキカ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	<i>Thais bronni</i>	レインカ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	
15		—		—	<i>Thais clavigera</i>	イホ <sup>コシ</sup>	
16		イトカケ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>		イトカケ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	<i>Alexania inazawai</i>	イサ <sup>ク</sup> ウハ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	
17		アト <sup>ウカ<sup>イ</sup></sup>		クマコ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	<i>Haloa japonica</i>	アト <sup>ウカ<sup>イ</sup></sup>	
18		ウミウシ		—	—	NUDIBRANCHIA	ウミウシ目
19		モノアラ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>		コウタ <sup>カ</sup> マツカ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	<i>Siphonaria japonica</i>	カマツカ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	
20		—		—	<i>Siphonaria sirius</i>	キクノハ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	
21		ニマイ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	フネ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	フネ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	<i>Arca boucardi</i>	コハ <sup>ム</sup> フネ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	
22				—	<i>Barbatia virescens</i>	カリカ <sup>ネ</sup> カ <sup>イ</sup>	
23				イカ <sup>イ</sup>	イカ <sup>イ</sup>	<i>Chloromytilus viridis</i>	ミドリイ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>
24			—	—	<i>Hormomya mutabilis</i>	ヒバ <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup> モト <sup>キ</sup>	
25			—	—	<i>Limnoperna fortunei kikuchii</i>	コウコエカワヒバ <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup>	
26			—	—	<i>Modiolus nipponicus</i>	ヒバ <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup>	
27			—	—	<i>Musculista senhousia</i>	ホト <sup>キ</sup> ス <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	
28	—		—	<i>Musculus cupreus</i>	クマコ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>		
29	—		—	<i>Septifer bilocularis</i>	クジ <sup>ヤ</sup> カ <sup>イ</sup>		
30	ウカ <sup>イ</sup> ス <sup>カ<sup>イ</sup></sup>		ナミマ <sup>カ<sup>イ</sup></sup> シワ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	<i>Anomia chinensis</i>	ナミマ <sup>カ<sup>イ</sup></sup> シワ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>		
31	—		イタホ <sup>カ<sup>キ</sup></sup>	<i>Crassostrea gigas</i>	マカ <sup>キ</sup>		
32	—		—	<i>Saccostrea</i> sp.	オホ <sup>ク</sup> ロカ <sup>キ</sup> 属		
33	ハマ <sup>ク<sup>リ</sup></sup>		キクサ <sup>ル</sup> カ <sup>イ</sup>	<i>Chama</i> sp.	キクサ <sup>ル</sup> 属		
34	—		イワホ <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup>	<i>Claudiconcha japonica</i>	セミ <sup>サ</sup> リ		
35	—		—	Petricolidae	イワホ <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup> 科		
36	環形動物	コ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	サシハ <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup>	ウロコムシ	<i>Halosydna brevisetosa</i>	ミロクウロコムシ	
37			—	—	<i>Lepidonotus</i> sp.		
38			—	クンサ <sup>ク</sup> コ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	—	Chrysopetalidae	クンサ <sup>ク</sup> コ <sup>カ<sup>イ</sup></sup> 科
39			—	サシハ <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup>	—	<i>Eulalia</i> sp.	
40			—	—	—	<i>Genetyllis</i> sp.	
41			—	オトヒメ <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup>	—	<i>Ophiodromus</i> sp.	
42			—	シリス	—	Autolytinae	アウトリティス亜科
43			—	—	—	<i>Typosyllis adamanteus kurilensis</i>	
44			—	—	—	Syllinae	シリス亜科
45			—	コ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	—	<i>Nereis heterocirrata</i>	ヒケ <sup>フ</sup> ト <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup>
46			—	—	—	<i>Nereis multignatha</i>	マサ <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup>
47			—	—	—	<i>Nereis nichollsi</i>	ウス <sup>ミ</sup> コ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>
48			—	—	—	<i>Perinereis cultrifera</i>	クマ <sup>ト</sup> リ <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup>
49			—	—	—	<i>Platynereis bicanaliculata</i>	ウルヒケ <sup>ゴ</sup> コ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>
50			—	—	—	<i>Pseudonereis variegata</i>	テン <sup>カ</sup> ク <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup>
51			—	—	—	Nereidae	ゴ <sup>カ<sup>イ</sup></sup> 科
52			—	イノメ	リコイノメ	Dorvilleidae	リコイノメ科
53			—	スビ <sup>オ</sup>	スビ <sup>オ</sup>	<i>Polydora</i> sp.	
54			—	ミス <sup>ヒ</sup> キ <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup>	ミス <sup>ヒ</sup> キ <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup>	<i>Cirriformia tentaculata</i>	ミス <sup>ヒ</sup> キ <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup>
55			—	—	—	<i>Dodecaceria</i> sp.	ド <sup>テ</sup> カケリア属
56			—	イト <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup>	イト <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup>	<i>Capitella</i> sp.	
57			—	タマシ <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup>	タマシ <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup>	Arenicolidae	タマシ <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup> 科
58			—	オフェリア <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup>	オフェリア <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup>	<i>Polyophthalmus pictus</i>	カスリア <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup>
59			—	フサ <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup>	フサ <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup>	<i>Streblosoma</i> sp.	
60	—	サベリ	サベリ	<i>Sabella</i> sp.			
61	—	—	カンサ <sup>シ</sup> コ <sup>カ<sup>イ</sup></sup>	<i>Hydroides ezoensis</i>	エゾ <sup>カ</sup> サ <sup>ネ</sup> カンサ <sup>シ</sup>		
62	—	—	—	<i>Hydroides</i> sp.			
63	—	—	—	<i>Pomatoleios krausii</i>	ヤッコカンサ <sup>シ</sup>		
64	—	—	ウス <sup>マ</sup> キ <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup>	Spirorbidae	ウス <sup>マ</sup> キ <sup>コ<sup>カ<sup>イ</sup></sup></sup> 科		
65	節足動物	甲殻	フシ <sup>ツホ</sup>	フシ <sup>ツホ</sup>	<i>Balanus amphitrite</i>	タテ <sup>ン</sup> マフ <sup>ツホ</sup>	
66					<i>Balanus eburneus</i>	アメリカ <sup>フシ</sup> ツホ	
67					<i>Balanus improvisus</i>	ヨーロッパ <sup>フシ</sup> ツホ	
68					<i>Balanus reticulatus</i>	サラサ <sup>フシ</sup> ツホ	
69					<i>Balanus trigonus</i>	サシカ <sup>フシ</sup> ツホ	
70		アナイス	アナイス	<i>Anatanaïs normani</i>	ノルマン <sup>ク</sup> アナイス		
71		ワラシ <sup>ムシ</sup>	クミナ <sup>フシ</sup>	Paranthuridae	クミナ <sup>フシ</sup> 科		
72			ウミミス <sup>ムシ</sup>	Janiridae	ウミミス <sup>ムシ</sup> 科		
73			コツブ <sup>ムシ</sup>	<i>Dynoides dentisinus</i>	シリケン <sup>ク</sup> ミセミ		
74			—	<i>Paracerceis japonica</i>	ウノオ <sup>シ</sup> セミ		
75		ヨコエビ <sup>ヒ</sup>	ヒゲ <sup>ナ</sup> カ <sup>ヨ</sup> コエビ <sup>ヒ</sup>	<i>Ampithoe</i> sp.	ヒゲ <sup>ナ</sup> カ <sup>ヨ</sup> コエビ <sup>ヒ</sup> 属		
76		—	コンホ <sup>ツ</sup> コエビ <sup>ヒ</sup>	Aoridae	コンホ <sup>ツ</sup> コエビ <sup>ヒ</sup> 科		
77		—	ド <sup>ロ</sup> ク <sup>タ</sup> ムシ	<i>Corophium</i> sp.	ド <sup>ロ</sup> ク <sup>タ</sup> ムシ属		
78		—	カサキ <sup>リ</sup> ヨコエビ <sup>ヒ</sup>	<i>Erichthonius</i> sp.	ホソ <sup>ヨ</sup> コエビ <sup>ヒ</sup> 属		
79		—	ド <sup>ロ</sup> ノミ	<i>Podocerus</i> sp.	ド <sup>ロ</sup> ノミ属		
80		—	モクス <sup>ヨ</sup> コエビ <sup>ヒ</sup>	<i>Hyale</i> sp.	モクス <sup>ヨ</sup> コエビ <sup>ヒ</sup> 属		

表4-2-5-7(2) 付着生物出現種一覧(坪刈り：動物) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月12日

番号	門	綱	目	科	学名	和名		
81	節足動物	甲殻	ヨコエビ <sup>*</sup>	メリタヨコエビ <sup>*</sup>	<i>Elasmopus japonicus</i>	イソヨコエビ <sup>*</sup>		
82				ワレカ <sup>*</sup>	<i>Caprella scaura diceros</i>	トケ <sup>*</sup> ワレカ <sup>*</sup>		
83			エビ <sup>*</sup>		オウギ <sup>*</sup> カ <sup>*</sup> ニ	<i>Paractaea ruppelli orientalis</i>	カ <sup>*</sup> アツツ <sup>*</sup> カ <sup>*</sup> ニ	
84						<i>Pilumnus minutus</i>	ヒメク <sup>*</sup> カ <sup>*</sup> ニ	
85						<i>Sphaerozius nitidus</i>	ス <sup>*</sup> ス <sup>*</sup> オウギ <sup>*</sup> カ <sup>*</sup> ニ	
86						Xanthidae	オウギ <sup>*</sup> カ <sup>*</sup> ニ科	
87						カクレカ <sup>*</sup> ニ	<i>Pinnotheres</i> sp.	シロビ <sup>*</sup> ノ属
88						イワカ <sup>*</sup> ニ	<i>Gaetice depressus</i>	ヒライワカ <sup>*</sup> ニ
89							<i>Nanosesarma gordonii</i>	ヒメ <sup>*</sup> シケイカ <sup>*</sup> ニ
90					クモカ <sup>*</sup> ニ	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>	ヨツハ <sup>*</sup> モカ <sup>*</sup> ニ	
91					—	megalopa of BRACHYURA	カニ <sup>*</sup> 垂目のカ <sup>*</sup> ロハ <sup>*</sup> 期幼生	
92	触手動物	ホウキムシ	ホウキムシ	<i>Phoronis</i> sp.				
93	コケムシ	カチシコケムシ	フクロコケムシ	Vesiculariidae	フクロコケムシ科			
94			アミコケムシ	Membraniporidae	アミコケムシ科			
95			フサコケムシ	Bugulidae	フサコケムシ科			
96			トケ <sup>*</sup> コケムシ	Scrupocellariidae	トケ <sup>*</sup> コケムシ科			
97			モンク <sup>*</sup> チコケムシ	Cheiloporinidae	モンク <sup>*</sup> チコケムシ科			
98			イタコフ <sup>*</sup> コケムシ	Celleporariidae	イタコフ <sup>*</sup> コケムシ科			
99	棘皮動物	クモヒトデ <sup>*</sup>	—	—	OPHUROIDEA	クモヒトデ <sup>*</sup> 綱		
100	原索動物	ホヤ	ヒメホ <sup>*</sup> ヤ	ホ <sup>*</sup> リクリニ	Polyclinidae	ホ <sup>*</sup> リクリニ科		
101				マホ <sup>*</sup> ヤ	スチエラ	<i>Polyandrocarpa zorrissentis</i>	クマ <sup>*</sup> マ <sup>*</sup> イ <sup>*</sup> ホ <sup>*</sup> ヤ	
102					<i>Styela plicata</i>	シロホ <sup>*</sup> ヤ		
103					Styelidae	スチエラ科		
104			ヒ <sup>*</sup> ウラ	Pyuridae	ヒ <sup>*</sup> ウラ科			

表4-2-5-8(1) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：個体数)[令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月12日

番号	学名	調査点 層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	DEMOSPONGIAE				*				*
2	Campanulariidae			*					*
3	HYDROZOA				*				*
4	<i>Haliplanella lineata</i>		57			1			58
5	ACTINIARIA		4				2	8	14
6	POLYCLADIDA		12	126	59		4	1	202
7	NEMERTINEA		3	5	17		9	1	35
8	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>		35	2	3	1	1	4	46
9	<i>Lepidozона coreanica</i>						1		1
10	<i>Liolophura japonica</i>		10			1			11
11	<i>Patelloida pygmaea</i>		1			3			4
12	<i>Diala varia</i>							2	2
13	<i>Serpulorbis imbricatus</i>				1				1
14	<i>Thais bronni</i>		2		1				3
15	<i>Thais clavigera</i>		54	6	1			2	63
16	<i>Alexania inazawai</i>		8			1			9
17	<i>Haloa japonica</i>							13	13
18	NUDIBRANCHIA				1				1
19	<i>Siphonaria japonica</i>		10			11	1		22
20	<i>Siphonaria sirius</i>		1						1
21	<i>Arca boucardi</i>				1				1
22	<i>Barbatia virescens</i>		16	2	4				22
23	<i>Chloromytilus viridis</i>			9	6				15
24	<i>Homomya mutabilis</i>			1					1
25	<i>Limnoperla fortunei kikuchii</i>		1						1
26	<i>Modiolus nipponicus</i>			6	17			1	24
27	<i>Musculista senhousia</i>		1	1	1	1		199	203
28	<i>Musculus cupreus</i>			1	3				4
29	<i>Septifer bilocularis</i>			1					1
30	<i>Anomia chinensis</i>			1					1
31	<i>Crassostrea gigas</i>		169	2	1	1			173
32	<i>Saccostrea</i> sp.		1						1
33	<i>Chama</i> sp.							3	3
34	<i>Claudiconcha japonica</i>		54						54
35	Petricolidae		209	80	108		126	17	540
36	<i>Halosydna brevisetosa</i>			10	25		3		38
37	<i>Lepidonotus</i> sp.		43	2			8	2	55
38	Chrysopetalidae			2				2	4
39	<i>Eulalia</i> sp.		15	2			4		21
40	<i>Genetyllis</i> sp.		21						21
41	<i>Ophiodromus</i> sp.			6	22	2	10	9	49
42	Autolytinae		8						8
43	<i>Typosyllis adamanteus kurilensis</i>		4						4
44	Syllinae		84	36	42	1	20	18	201
45	<i>Nereis heterocirrata</i>		89						89
46	<i>Nereis multignatha</i>		4	1	2				7
47	<i>Nereis nicholli</i>		4						4
48	<i>Perinereis cultrifera</i>		105	31	21	3	36	51	247
49	<i>Platynereis bicanaliculata</i>						2	3	5
50	<i>Pseudonereis variegata</i>		89						89
51	Nereidae		4						4
52	Dorvilleidae						4		4
53	<i>Polydora</i> sp.			2			8	5	15
54	<i>Cirriiformia tentaculata</i>						180	81	261
55	<i>Dodecaceria</i> sp.		2		113	4	4,256	2	4,377
56	<i>Capitella</i> sp.			2			8		10
57	Arenicolidae							2	2
58	<i>Polyopthalmus pictus</i>				2				2
59	<i>Streblosoma</i> sp.			35	107		40	23	205
60	<i>Sabella</i> sp.			32	79		2	17	130
61	<i>Hydroides ezoensis</i>		44	222	513		33	138	950
62	<i>Hydroides</i> sp.			20	17			10	47
63	<i>Pomatoleios krausii</i>		883						883
64	Spirorbidae			3					3
65	<i>Balanus amphitrite</i>			1					1
66	<i>Balanus eburneus</i>			222	4				226
67	<i>Balanus improvisus</i>			21	25				46
68	<i>Balanus reticulatus</i>			3					3
69	<i>Balanus trigonus</i>			808	654		2	175	1,639
70	<i>Anatanaïs normani</i>					2	37		39
71	Paranthuridae							1	1
72	Janiridae				1				1
73	<i>Dynoides dentisinus</i>		36				2		38
74	<i>Paracerceis japonica</i>						10	8	18
75	<i>Ampithoe</i> sp.		1				16	1	18
76	Aoridae			1					1
77	<i>Corophium</i> sp.		1			5	17	14	37
78	<i>Ericthonius</i> sp.		1	2	2				5
79	<i>Podocerus</i> sp.			1					1
80	<i>Hyale</i> sp.		5						5

注：1. 「\*」は群体性の種の出現を示す。

2. 個体数の数値は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m<sup>2</sup>あたりで示す。

表4-2-5-8(2) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：個体数)[令和6年度秋季分]

		調査年月日：令和6年11月12日							
番号	学名	調査点層	St.A			St.B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
81	<i>Elasmopus japonicus</i>		1	35	19		9	5	69
82	<i>Caprella scaura diceros</i>						1	6	7
83	<i>Paractaea ruppelli orientalis</i>				1				1
84	<i>Pilumnus minutus</i>			5	21				26
85	<i>Sphaerozius nitidus</i>		18	13	19				50
86	Xanthidae				5				5
87	<i>Pinnotheres</i> sp.		1						1
88	<i>Gaetice depressus</i>						10		10
89	<i>Nanosesarma gordonii</i>		179						179
90	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>			1	3				4
91	megalopa of BRACHYURA						1		1
92	<i>Phoronis</i> sp.				14			48	62
93	Vesiculariidae				*				*
94	Membraniporidae		*	*	*				*
95	Bugulidae			*	*			*	*
96	Scrupocellariidae				*				*
97	Cheiloporinidae			*	*				*
98	Celleporariidae			*	*				*
99	OPHIUROIDEA					1	48	14	63
100	Polyclinidae			*	*				*
101	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>			*	*			*	*
102	<i>Styela plicata</i>				1				1
103	Styelidae			102	86				188
104	Pyuridae				10				10
	種類数		44	49	50	15	33	36	104
	合計		2,290	1,864	2,032	38	4,911	886	12,021

注：1. 「\*」は群体性の種の出現を示す。

2. 個体数の数値は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m<sup>2</sup>あたりで示す。



表4-2-5-9(1) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：湿重量) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月12日

番号	学名	調査点 層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	DEMOSPONGIAE				2.63				2.63
2	Campanulariidae			+					+
3	HYDROZOA				+				+
4	<i>Haliplanella lineata</i>		0.62			+			0.62
5	ACTINIARIA		0.02				0.01	+	0.03
6	POLYCLADIDA		0.08	1.04	0.30		+	+	1.42
7	NEMERTINEA		0.03	0.04	0.05		0.07	+	0.19
8	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>		1.47	+	0.06	+	0.09	0.17	1.79
9	<i>Lepidozona coreanica</i>						0.03		0.03
10	<i>Liolophura japonica</i>		0.58			3.98			4.56
11	<i>Patelloida pygmaea</i>		+			0.08			0.08
12	<i>Diala varia</i>							+	+
13	<i>Serpulorbis imbricatus</i>				0.21				0.21
14	<i>Thais bronni</i>		2.76		0.06				2.82
15	<i>Thais clavigera</i>		18.18	0.12	0.12			0.12	18.54
16	<i>Alexania inazawai</i>		0.01			+			0.01
17	<i>Haloa japonica</i>							0.03	0.03
18	NUDIBRANCHIA				0.02				0.02
19	<i>Siphonaria japonica</i>		0.05			0.52	+		0.57
20	<i>Siphonaria sirius</i>		+						+
21	<i>Arca boucardi</i>				+				+
22	<i>Barbatia virescens</i>		0.22	0.02	0.15				0.39
23	<i>Chloromytilus viridis</i>			0.44	0.40				0.84
24	<i>Homomya mutabilis</i>			0.03					0.03
25	<i>Linnoperna fortunei kikuchii</i>		+						+
26	<i>Modiolus nipponicus</i>			0.03	0.20			+	0.23
27	<i>Musculista senhousia</i>		+	0.03	+	+		1.15	1.18
28	<i>Musculus cupreus</i>			0.03	0.02				0.05
29	<i>Septifer bilocularis</i>			+					+
30	<i>Anomia chinensis</i>			0.05					0.05
31	<i>Crassostrea gigas</i>		56.99	0.11	0.08	+			57.18
32	<i>Saccostrea</i> sp.		0.06						0.06
33	<i>Chama</i> sp.							8.19	8.19
34	<i>Claudiconcha japonica</i>		5.72						5.72
35	Petricolidae		4.71	2.05	2.81		8.03	0.46	18.06
36	<i>Halosydna brevisetosa</i>			0.14	0.39		0.02		0.55
37	<i>Lepidonotus</i> sp.		0.37	0.02			0.09	0.03	0.51
38	Chrysopetalidae			+				+	+
39	<i>Eulalia</i> sp.		0.14	+			+		0.14
40	<i>Genetyllis</i> sp.		0.13						0.13
41	<i>Ophiodromus</i> sp.			0.01	0.05	+	0.02	0.02	0.10
42	Autolytinae		0.02						0.02
43	<i>Typosyllis adamanteus kurilensis</i>		+						+
44	Syllinae		0.24	0.09	0.10	+	0.03	0.02	0.48
45	<i>Nereis heterocirrata</i>		0.29						0.29
46	<i>Nereis multignatha</i>		+	+	+				+
47	<i>Nereis nicholli</i>		+						+
48	<i>Perinereis cultrifera</i>		1.15	0.20	0.11	+	0.06	0.28	1.80
49	<i>Platynereis bicanaliculata</i>						0.02	0.01	0.03
50	<i>Pseudonereis variegata</i>		0.91						0.91
51	Nereidae		+						+
52	Dorvilleidae						+		+
53	<i>Polydora</i> sp.			+			0.01	+	0.01
54	<i>Cirriformia tentaculata</i>						0.56	0.23	0.79
55	<i>Dodecaceria</i> sp.		+		0.10	+	5.76	+	5.86
56	<i>Capitella</i> sp.			+			+		+
57	Arenicolidae							+	+
58	<i>Polyphthalmus pictus</i>				+				+
59	<i>Streblosoma</i> sp.			0.25	0.97		0.81	0.27	2.30
60	<i>Sabella</i> sp.			0.16	0.50		0.02	0.14	0.82
61	<i>Hydroides ezoensis</i>		0.60	1.12	3.96		0.26	1.04	6.98
62	<i>Hydroides</i> sp.			0.17	0.32			0.04	0.53
63	<i>Pomatoleios krausii</i>		2.42						2.42
64	Spirorbidae			+					+
65	<i>Balanus amphitrite</i>			0.06					0.06
66	<i>Balanus eburneus</i>			84.63	2.74				87.37
67	<i>Balanus improvisus</i>			1.36	1.56				2.92
68	<i>Balanus reticulatus</i>			0.77					0.77
69	<i>Balanus trigonus</i>			22.93	33.86		0.21	4.35	61.35
70	<i>Anatanais normani</i>					+	0.01		0.01
71	Paranthuridae							+	+
72	Janiridae				+				+
73	<i>Dynoides dentisinus</i>		0.11				+		0.11
74	<i>Paracerceis japonica</i>						0.05	0.02	0.07
75	<i>Ampithoe</i> sp.		+				0.05	+	0.05
76	Aoridae			+					+
77	<i>Corophium</i> sp.		+			+	0.01	+	0.01
78	<i>Ericthonius</i> sp.		+	+	+				+
79	<i>Podocerus</i> sp.			+					+
80	<i>Hyale</i> sp.		0.02						0.02

注：1. 「+」は0.01g未滿を示す。

2. 湿重量の数値は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m<sup>2</sup>あたりで示す。

表4-2-5-9(2) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：湿重量) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月12日

番号	学名	調査点 層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
81	<i>Elasmopus japonicus</i>		+	0.07	0.03		0.02	+	0.12
82	<i>Caprella scaura diceros</i>						+	+	+
83	<i>Paractaea ruppelli orientalis</i>				+				+
84	<i>Pilumnus minutus</i>			0.02	0.11				0.13
85	<i>Sphaerozium nitidus</i>		3.02	0.42	0.92				4.36
86	Xanthidae				0.12				0.12
87	<i>Pinnotheres</i> sp.		+						+
88	<i>Gaetice depressus</i>						0.15		0.15
89	<i>Nanosesarma gordonii</i>		1.53						1.53
90	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>			0.06	0.11				0.17
91	megalopa of BRACHYURA						+		+
92	<i>Phoronis</i> sp.				0.02			0.06	0.08
93	Vesiculariidae				+				+
94	Membraniporidae		0.01	0.07	0.64				0.72
95	Bugulidae			1.17	1.10			0.20	2.47
96	Scrupocellariidae				+				+
97	Cheiloporinidae			+					+
98	Celleporariidae			0.11	0.13				0.24
99	OPHIUROIDEA					+	0.07	0.01	0.08
100	Polyclinidae			0.29	0.23				0.52
101	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>			1.73	2.28			+	4.01
102	<i>Styela plicata</i>				2.87				2.87
103	Styelidae			3.15	3.93				7.08
104	Pyuridae				7.70				7.70
	種類数		44	49	50	15	33	36	104
	合計		102.46	122.99	71.96	4.58	16.46	16.84	335.29

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量の数値は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m<sup>2</sup>あたりで示す。

表4-2-6-1 漁獲対象動植物調査結果概要(刺網) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月12日～13日

項目 \ 調査点	St. イ	
種類数	魚類	8
	甲殻類	2
	頭足類	0
	その他	0
	合計	10
個体数	魚類	39
	甲殻類	6
	頭足類	0
	その他	0
	合計	45
湿重量(g)	魚類	28,068.3
	甲殻類	1,049.7
	頭足類	0.0
	その他	0.0
	合計	29,118.0

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-2 漁獲対象動植物調査結果(刺網：主要種) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月12日～13日

項目 \ 調査点		St. イ		
主	個体数	魚類	アカエイ	10 ( 25.6)
			トカゲエソ	7 ( 17.9)
			イヌノシタ	7 ( 17.9)
			シログチ	6 ( 15.4)
ボラ	3 ( 7.7)			
キチヌ	3 ( 7.7)			
要	(カッコ内は組成比%)	甲殻類	ガザミ	5 ( 83.3)
			キメンガニ	1 ( 16.7)
		頭足類		
		その他		
種	湿重量 (g) (カッコ内は組成比%)	魚類	アカエイ	12,160.0 ( 43.3)
			ボラ	6,600.0 ( 23.5)
			キチヌ	2,350.0 ( 8.4)
			イヌノシタ	2,019.6 ( 7.2)
シロザメ	1,780.0 ( 6.3)			
甲殻類	ガザミ		1,038.0 ( 98.9)	
	頭足類			
	その他			

注：1. 個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

2. 主要種は各調査点の各分類群で上位5種（ただし組成比5%以上のもの）を示す。

表4-2-6-3 漁獲対象動植物調査結果(刺網) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月12日～13日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	湿重量 (g)
1	節足動物門	甲殻綱	十脚目	ヘイケガニ科	<i>Dorippe frascione</i>	キメンガニ	1	11.7
2				ワタリガニ科	<i>Portunus trituberculatus</i>	ガザミ	5	1,038.0
3	脊椎動物門	軟骨魚綱	ネズミザメ目	ドチザメ科	<i>Mustelus griseus</i>	シロザメ	1	1,780.0
4				エイ目	<i>Dasyatis akajei</i>	アカエイ	10	12,160.0
5		硬骨魚綱	ハダカイワシ目	エソ科	<i>Saurida elongata</i>	トカゲエソ	7	1,096.5
6			スズキ目	ボラ科	<i>Mugil cephalus</i>	ボラ	3	6,600.0
7				ニベ科	<i>Argyrosomus argentatus</i>	シログチ	6	372.2
8				タイ科	<i>Acanthopagrus latus</i>	キチヌ	3	2,350.0
9					<i>Acanthopagrus schlegeli</i>	クロダイ	2	1,690.0
10			カレイ目	ウシノシタ科	<i>Cynoglossus robustus</i>	イヌノシタ	7	2,019.6

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-4 漁獲対象動植物測定結果概要(刺網) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月12日～13日

番号	和名	総個体数	湿重量 (g)			全長 (mm)		
			最大	最小	中央値	最大	最小	中央値
1	キメンガニ	1	11.7	11.7	11.7	30	30	30
2	ガザミ	5	283.6	130.0	179.6	76	56	64
3	シロザメ	1	1,780.0	1,780.0	1,780.0	811	811	811
4	アカエイ	10	2,500.0	210.0	905.0	846	370	603
5	トカゲエソ	7	459.3	53.4	76.1	412	202	230
6	ボラ	3	2,450.0	2,050.0	2,100.0	650	595	601
7	シログチ	6	138.0	33.0	48.2	218	137	153
8	キチヌ	3	990.0	490.0	870.0	386	298	366
9	クロダイ	2	990.0	700.0	845.0	371	342	357
10	イヌノシタ	7	343.8	168.3	306.7	386	307	378

注：表中の全長の計測部位を以下に示す。

魚類・エビ・シャコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、  
 プンブク：長径

表4-2-6-5 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月12日～13日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
1	キメンガニ	1	11.7	30	24		
2	ガザミ	1	179.6	64	77	139	
3		2	178.4	64	71	151	
4		3	283.6	76	82	168	
5		4	130.0	56	72	130	
6		5	266.4	72	85	163	
7	シロザメ	1	1,780.0	811	780		
8	アカエイ	1	1,900.0	722	285		
9		2	2,500.0	802	319		
10		3	2,500.0	846	325		
11		4	2,320.0	832	299		
12		5	1,220.0	690	245		
13		6	590.0	515	182		
14		7	480.0	450	178		
15		8	210.0	370	140		
16		9	220.0	372	141		
17		10	220.0	406	132		
18	トカゲエソ	1	459.3	412	361		
19		2	314.7	348	308		
20		3	82.0	233	201		
21		4	76.1	230	201		
22		5	55.6	202	175		
23		6	53.4	202	177		
24		7	55.4	209	182		
25	ボラ	1	2,450.0	650	535		
26		2	2,100.0	601	510		
27		3	2,050.0	595	492		
28	シログチ	1	138.0	218	186		
29		2	63.4	169	143		
30		3	53.1	155	131		
31		4	43.3	150	126		
32		5	41.4	140	120		
33		6	33.0	137	112		
34	キチヌ	1	990.0	386	331		
35		2	870.0	366	315		
36		3	490.0	298	244		
37	クロダイ	1	990.0	371	321		
38		2	700.0	342	290		
39	イヌノシタ	1	332.8	382	362		
40		2	268.6	348	325		
41		3	282.4	365	342		
42		4	306.7	378	355		
43		5	343.8	386	362		
44		6	317.0	379	358		
45		7	168.3	307	288		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、ブンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、ブンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-6 漁獲対象動植物調査結果概要(底引網) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月13日

項目 \ 調査点	St. イ	
種類数	魚類	6
	甲殻類	13
	頭足類	0
	その他	1
	合計	20
個体数	魚類	11
	甲殻類	159
	頭足類	0
	その他	1
	合計	171
湿重量(g)	魚類	1,984.6
	甲殻類	848.5
	頭足類	0.0
	その他	3.1
	合計	2,836.2

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-7 漁獲対象動植物調査結果（底引網：主要種） [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月13日

項目 \ 調査点		St.イ	
主       要       種	個体数	魚類	ハタタテヌメリ 4 ( 36.4)
			アカエイ 2 ( 18.2)
			ヒメオコゼ 2 ( 18.2)
			ハモ 1 ( 9.1)
			クロダイ 1 ( 9.1)
			アミメハギ 1 ( 9.1)
	(カッコ内は 組成比%)	甲殻類	テナガコブシ 53 ( 33.3)
			シャコ 38 ( 23.9)
			フタホシイシガニ 14 ( 8.8)
			ヨシエビ 12 ( 7.5)
ヒメガザミ 12 ( 7.5)			
頭足類			
その他	ツメタガイ 1 (100.0)		
湿重量 (g)	魚類	アカエイ 1,160.0 ( 58.5)	
		クロダイ 680.0 ( 34.3)	
		ハモ 104.7 ( 5.3)	
	(カッコ内は 組成比%)	甲殻類	ウシエビ 234.3 ( 27.6)
			シャコ 130.3 ( 15.4)
			ヨシエビ 117.0 ( 13.8)
			タイワンガザミ 107.0 ( 12.6)
テナガコブシ 99.3 ( 11.7)			
頭足類			
その他	ツメタガイ 3.1 (100.0)		

注：1. 個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

2. 主要種は各調査点の各分類群で上位5種（ただし組成比5%以上のもの）を示す。



表4-2-6-8 漁獲対象動物植物調査結果(底引網) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月13日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	湿重量 (g)
1	軟体動物門	腹足綱	中腹足目	タマガイ科	<i>Glossaulax didyma</i>	ツメタガイ	1	3.1
2	節足動物門	甲殻綱	十脚目	クルマエビ科	<i>Metapenaeopsis barbata</i>	アカエビ	7	11.6
3					<i>Metapenaeus ensis</i>	ヨシエビ	12	117.0
4					<i>Penaeus monodon</i>	ウシエビ	9	234.3
5				ヘイケガニ科	<i>Dorippe frascione</i>	キメンガニ	2	26.7
6					<i>Paradorippe granulata</i>	サメハダヘイケガニ	4	4.4
7				コブシガニ科	<i>Arcania heptacantha</i>	ナナトゲコブシ	4	6.2
8					<i>Myra fugax</i>	テナガコブシ	53	99.3
9				ワタリガニ科	<i>Charvbdis bimaculata</i>	フタホシイシガニ	14	14.8
10					<i>Charvbdis japonica</i>	イシガニ	2	7.5
11					<i>Portunus hastatoides</i>	ヒメガザミ	12	12.3
12					<i>Portunus pelagicus</i>	タイワンガザミ	1	107.0
13					<i>Portunus trituberculatus</i>	ガザミ	1	77.1
14			口脚目	シャコ科	<i>Oratosquilla oratoria</i>	シャコ	38	130.3
15	脊椎動物門	軟骨魚綱	エイ目	アカエイ科	<i>Dasyatis akajei</i>	アカエイ	2	1,160.0
16		硬骨魚綱	ウナギ目	ハモ科	<i>Muraenesox cinereus</i>	ハモ	1	104.7
17			スズキ目	タイ科	<i>Acanthopagrus schlegeli</i>	クロダイ	1	680.0
18			カサゴ目	オニオコゼ科	<i>Minous monodactylus</i>	ヒメオコゼ	2	31.5
19			ウバウオ目	ネズッコ科	<i>Repomucenus valenciennei</i>	ハタタテヌメリ	4	7.2
20			フグ目	カワハギ科	<i>Rudarius ercodes</i>	アミメハギ	1	1.2

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-9 漁獲対象動物植物測定結果概要(底引網) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月13日

番号	和名	総個体数	湿重量 (g)			全長 (mm)		
			最大	最小	中央値	最大	最小	中央値
1	ツメタガイ	1	3.1	3.1	3.1	17	17	17
2	アカエビ	7	2.2	1.1	1.8	62	48	51
3	ヨシエビ	12	22.9	4.0	7.9	144	77	97
4	ウシエビ	9	38.3	18.5	24.3	156	129	142
5	キメンガニ	2	17.6	9.1	13.4	36	27	32
6	サメハダヘイケガニ	4	1.5	0.7	1.1	14	10	13
7	ナナトゲコブシ	4	2.5	1.1	1.3	17	11	14
8	テナガコブシ	53	5.1	0.9	1.4	24	13	15
9	フタホシイシガニ	14	1.6	0.4	1.1	11	7	9
10	イシガニ	2	5.9	1.6	3.8	20	12	16
11	ヒメガザミ	12	1.5	0.6	1.1	11	7	11
12	タイワンガザミ	1	107.0	107.0	107.0	51	51	51
13	ガザミ	1	77.1	77.1	77.1	48	48	48
14	シャコ	38	5.6	2.1	3.3	80	58	65
15	アカエイ	2	790.0	370.0	580.0	615	419	517
16	ハモ	1	104.7	104.7	104.7	487	487	487
17	クロダイ	1	680.0	680.0	680.0	327	327	327
18	ヒメオコゼ	2	20.2	11.3	15.8	103	88	96
19	ハタタテヌメリ	4	2.2	1.3	1.9	70	57	62
20	アミメハギ	1	1.2	1.2	1.2	37	37	37

注：表中の全長の計測部位を以下に示す。

魚類・エビ・シャコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長  
 プンプク：長径

表4-2-6-10(1) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月13日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
1	ツメタガイ	1	3.1	17	13		
2	アカエビ	1	1.8	56	48	10	
3		2	1.8	49	49	10	額角折れ
4		3	1.9	56	46	10	
5		4	1.6	50	42	10	
6		5	2.2	62	51	11	
7		6	1.2	51	42	9	
8		7	1.1	48	40	7	
9	ヨシエビ	1	22.9	144	115	32	
10		2	14.3	122	114	27	
11		3	14.3	105	99	27	額角折れ
12		4	7.3	97	80	20	
13		5	9.1	104	89	22	
14		6	12.3	117	96	25	
15		7	7.8	96	80	24	
16		8	6.5	94	78	17	
17		9	6.2	88	75	19	
18		10	7.9	96	82	19	
19		11	4.4	82	65	15	
20		12	4.0	77	65	12	
21	ウシエビ	1	24.3	144	126	32	
22		2	25.1	142	121	30	
23		3	38.3	156	138	34	
24		4	33.1	137	137	34	額角折れ
25		5	23.2	145	122	31	
26		6	29.2	147	126	33	
27		7	22.4	136	119	29	
28		8	20.2	131	116	28	
29		9	18.5	129	111	30	
30	キメンガニ	1	9.1	27	22		
31		2	17.6	36	29		
32	サメハダヘイケガニ	1	1.5	14	12		
33		2	1.1	12	11		
34		3	1.1	13	11		
35		4	0.7	10	9		
36	ナナトゲコブシ	1	2.5	17	15		
37		2	1.4	14	13		
38		3	1.1	11	10		
39		4	1.2	13	12		
40	テナガコブシ	1	4.1	23	20		
41		2	3.0	19	16		
42		3	4.4	23	20		
43		4	2.9	20	18		
44		5	2.8	20	18		
45		6	4.0	22	20		
46		7	3.0	21	19		
47		8	5.1	24	21		
48		9	3.6	21	18		
49		10	2.5	18	16		
50		11	1.9	16	14		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シャコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長  
 プンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シャコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、  
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シャコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(2) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月13日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考	
51	テナガコブシ	12	1.9	19	17		片腕欠損	
52		13	4.1	22	19			
53		14	1.8	16	14			
54		15	3.6	22	19			
55		16	1.6	16	13			
56		17	2.7	20	18			
57		18	1.6	15	13			
58		19	1.8	15	13			
59		20	1.4	15	13			
60		21	1.2	14	12			
61		22	1.9	16	14			
62		23	1.6	16	14			
63		24	1.3	14	12			
64		25	1.4	15	13			
65		26	3.6	22	20			
66		27	1.4	15	13			
67		28	1.3	14	12			
68		29	1.4	16	14			
69		30	1.0	13	11			
70		31	1.4	15	12			
71		32	1.4	14	12			
72		33	1.4	15	13			
73		34	1.3	13	11			
74		35	1.8	16	14			
75		36	0.9	13	11			
76		37	1.4	14	12			
77		38	1.6	16	14			
78		39	1.3	15	13			
79		40	1.1	13	11			
80		41	1.1	14	12			
81		42	1.2	14	12			
82		43	1.2	14	12			
83		44	0.9	13	11			
84		45	1.3	15	13			
85		46	1.1	14	12		片腕欠損	
86		47	1.2	15	13		片腕欠損	
87		48	1.2	14	12		片腕欠損	
88		49	1.3	15	13		片腕欠損	
89		50	1.3	14	12		片腕欠損	
90				4.0			個体数3	
91		フタホシイシガニ	1	1.2	10	14		
92			2	1.6	11	17		
93			3	1.2	9	14		
94			4	1.3	11	16		
95			5	1.3	9	14		
96			6	0.9	9	14		
97			7	1.1	9	14		
98			8	0.9	9	14		
99			9	1.0	10	15		
100			10	0.4	7	12		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長  
 プンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、  
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(3) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月13日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
101	フタホシイシガニ	11	1.1	9	15		抱卵
102		12	0.8	9	15		抱卵
103		13	1.2	8	14		抱卵
104		14	0.8	8	13		抱卵
105	イシガニ	1	5.9	20	31		
106		2	1.6	12	20		
107	ヒメガザミ	1	1.2	11	12	27	
108		2	1.4	11	18		27
109		3	1.0	9	11		28
110		4	1.3	11	12		27
111		5	1.1	11	12		25
112		6	1.5	11	13		29
113		7	0.7	10	11		22
114		8	1.2	11	12		24
115		9	0.7	9	10		24
116		10	0.7	8	10		22
117		11	0.9	8	9		18
118		12	0.6	7	8		21
119	タイワンガザミ	1	107.0	51	61		119
120	ガザミ	1	77.1	48	56	108	
121	シヤコ	1	3.7	68	66	12	
122		2	3.6	68	66	12	
123		3	3.3	67	65	12	
124		4	3.1	67	65	11	
125		5	3.1	67	65	10	
126		6	3.2	66	64	11	
127		7	2.7	60	58	10	
128		8	3.3	64	62	9	
129		9	2.7	59	57	11	
130		10	2.8	61	59	11	
131		11	5.2	80	78	13	
132		12	2.9	64	62	12	
133		13	3.7	69	67	12	
134		14	4.5	73	71	13	
135		15	4.1	72	70	11	
136		16	2.9	63	61	11	
137		17	4.9	78	76	13	
138		18	4.0	72	70	11	
139		19	2.5	60	58	11	
140		20	4.1	70	68	12	
141		21	4.5	73	71	14	
142	22	4.7	75	73	12		
143	23	5.6	79	77	14		
144	24	3.3	64	62	11		
145	25	2.5	62	60	10		
146	26	2.1	59	57	10		
147	27	3.5	63	61	11		
148	28	3.0	65	63	12		
149	29	2.8	61	59	11		
150	30	3.0	63	61	11		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。  
 全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長  
 プンブク：長径  
 体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、  
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径  
 その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(4) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和6年度秋季分]

調査年月日：令和6年11月13日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
151	シヤコ	31	2.9	62	60	12	
152		32	2.5	60	58	11	
153		33	3.5	69	67	12	
154		34	2.8	62	60	12	
155		35	4.2	70	68	12	
156		36	2.4	58	56	10	
157		37	3.3	65	63	10	
158		38	3.4	65	63	11	
159		アカエイ	1	790.0	615	215	
160	2		370.0	419	163		
161	ハモ	1	104.7	487	186		
162	クロダイ	1	680.0	327	281		
163	ヒメオコゼ	1	20.2	103	79		
164		2	11.3	88	66		
165	ハタタテヌメリ	1	1.6	57	45		
166		2	1.3	62	49		
167		3	2.1	70	52		
168		4	2.2	62	49		
169	アミメハギ	1	1.2	37	28		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長  
 プンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、  
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

#### 4-3 ダイオキシン類調査結果

##### 4-3-1 水質調査結果

分析結果概要を表4-3-1-1、同族体および異性体別測定結果を表4-3-1-2に示す。

本調査の結果は、0.076pg-TEQ/Lであり、環境基準を下回っていた。

表4-3-1-1 分析結果概要（水質）

試料名	試験項目	実測濃度 (pg/L)	毒性当量
			(pg-TEQ/L)
St.S-1	PCDDs+PCDFs	12	0.071
	Co-PCBs	18	0.0052
	<b>ダイオキシン類</b>	-	<b>0.076</b>

この表は、ダイオキシン類測定結果から一部のデータを抜粋した参考資料である。

毒性当量：2,3,7,8-T<sub>4</sub>CDD 毒性当量を示す。

毒性等価係数は以下の係数を適用した。

PCDDs, PCDFs : WHO/IPCS (2006)

Co-PCBs : WHO/IPCS (2006)

毒性当量は検出下限未満のものは、試料における検出下限の1/2の値を用いて算出したものである。

表4-3-1-2 ダイオキシン類調査結果（水質：St. S-1）

試料名		St.S-1		試料媒体	水質	
採取日		2024年11月21日		試料量 (L)	20.3	
		検出下限値	定量下限値	実測濃度	毒性当量	
					WHO-TEF,2006 *1	WHO-TEF,2006 *2
		pg/L	pg/L	pg/L	pg-TEQ/L	pg-TEQ/L
ダイオキシン	1,3,6,8-TeCDD	0.03	0.09	0.22	—	—
	1,3,7,9-TeCDD	0.03	0.09	0.14	—	—
	2,3,7,8-TeCDD	0.03	0.09	N.D.	×1 0	×1 0.015
	TeCDDs	0.03	0.09	0.46	—	—
	1,2,3,7,8-PeCDD	0.02	0.07	N.D.	×1 0	×1 0.01
	PeCDDs	0.02	0.07	0.62	—	—
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	0.04	0.14	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.002
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	0.05	0.15 ( 0.08 )	( 0.08 )	0	0.008
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	0.04	0.15 ( 0.06 )	( 0.06 )	0	0.006
	HxCDDs	0.04	0.14	1.3	—	—
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	0.05	0.18	0.67	×0.01 0.0067	×0.01 0.0067
	HpCDDs	0.05	0.18	1.9	—	—
	OCDD	0.05	0.16	6.3	×0.0003 0.00189	×0.0003 0.00189
	Total PCDDs	—	—	11	0.0086	0.050
ジベンゾ	1,2,7,8-TeCDF	0.03	0.09	N.D.	—	—
	2,3,7,8-TeCDF	0.03	0.09	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.0015
	TeCDFs	0.03	0.09	0.33	—	—
	1,2,3,7,8-PeCDF	0.03	0.09	N.D.	×0.03 0	×0.03 0.00045
	2,3,4,7,8-PeCDF	0.03	0.09	N.D.	×0.3 0	×0.3 0.0045
	PeCDFs	0.03	0.09	0.31	—	—
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	0.03	0.10 ( 0.04 )	( 0.04 )	×0.1 0	×0.1 0.004
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	0.03	0.11 ( 0.05 )	( 0.05 )	0	0.005
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	0.05	0.18	N.D.	0	0.0025
	2,3,4,6,7,8-HxCDF	0.03	0.12	N.D.	0	0.0015
	HxCDFs	0.03	0.10	0.42	—	—
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	0.03	0.11	0.15	×0.01 0.0015	×0.01 0.0015
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	0.05	0.15	N.D.	0	0.00025
	HpCDFs	0.03	0.11	0.22	—	—
OCDF	0.05	0.18 ( 0.14 )	( 0.14 )	×0.0003 0	×0.0003 0.000042	
Total PCDFs	—	—	1.4	0.0015	0.021	
Total PCDDs+PCDFs	—	—	12	0.01	0.071	
COPCBs	3,3',4,4'-TeCB(#77)	0.03	0.10	2.5	×0.0001 0.00025	×0.0001 0.00025
	3,4,4',5'-TeCB(#81)	0.03	0.11	0.13	×0.0003 0.000039	×0.0003 0.000039
	3,3',4,4',5'-PeCB(#126)	0.04	0.14 ( 0.04 )	( 0.04 )	×0.1 0	×0.1 0.004
	3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)	0.03	0.09	N.D.	×0.03 0	×0.03 0.00045
	Non-ortho PCBs	—	—	2.7	0.00029	0.0047
	2',3,4,4',5'-PeCB(#123)	0.04	0.12	0.18	×0.00003 0.0000054	×0.00003 0.0000054
	2,3',4,4',5'-PeCB(#118)	0.06	0.18	10	×0.00003 0.00030	×0.00003 0.00030
	2,3,3',4,4'-PeCB(#105)	0.04	0.14	3.6	×0.00003 0.000108	×0.00003 0.000108
	2,3,4,4',5+3,3',4,5,5'-PeCB(#114+#127)	0.04	0.12	0.24	×0.00003 0.0000072	×0.00003 0.0000072
	2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)	0.05	0.18	0.26	×0.00003 0.0000078	×0.00003 0.0000078
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#156)	0.05	0.16	0.61	×0.00003 0.0000183	×0.00003 0.0000183
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)	0.04	0.15 ( 0.14 )	( 0.14 )	×0.00003 0	×0.00003 0.0000042
	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)	0.05	0.16 ( 0.06 )	( 0.06 )	×0.00003 0	×0.00003 0.0000018
	Mono-ortho PCBs	—	—	15	0.00045	0.00045
Total Co-PCBs	—	—	18	0.00074	0.0052	
Total PCDDs+PCDFs+Co-PCBs	—	—	30	0.011	0.076	

1. 毒性当量とは毒性等価係数を用いて、2,3,7,8-TeCDDの毒性に換算したものであり、計量対象外である。

2. 実測濃度の項において、検出下限以上定量下限未満の濃度は括弧付きの数字で記載する。

3. 実測濃度の項において、検出下限未満のものは“N.D.”と記載する。

4. 毒性当量 \* 1: 定量下限未満の実測濃度を0として算出する。

\* 2: 検出下限未満の数値は検出下限値の1/2の値を用いて算出する。

5. 表示は原則として2桁とするが、合計の算出には丸めを行っていない数値を用いているため、表示上の数値を合計しても一致しない場合がある。